

青少年のスマートフォン等情報通信機器の 利用に関するアンケート調査結果



令和 5(2023)年度
士別市青少年指導センター

目 次

I 調査の概要	1
II 調査の結果	
1 児童生徒アンケートの状況	
(1) 情報通信機器の所有状況	2
(2) 専用使用または共有使用している情報通信機器の種類	3
(3) 土別市と全国のスマートフォン専用・共有率の比較	4
(4) 学校授業以外での情報通信機器の利用時間（令和3年との比較）	5
(5) 平日の情報通信機器の利用時間(全国との比較)	6
(6) 利用時間についての意識	7
(7) 情報通信機器の利用内容	8
(8) インターネットトラブルの経験の状況	9
(9) インターネットトラブルの内容	9
(10) トラブルの際の相談の有無と相談相手	10
(11) フィルタリングやペアレンタルコントロールの設定状況	11
(12) 情報通信機器の利用に関する家庭内ルール	
①家庭内ルールの有無	12
②家庭内ルールの内容	13
③家庭内ルールの順守状況	14
④家庭内ルールに対する意識	14
2 保護者アンケートの状況	
(1) お子さんの情報通信機器の所有状況	15
(2) お子さんが専用使用または共有使用している情報通信機器の種類	16
(3) お子さんに情報通信機器を持たせた理由	17
(4) お子さんが情報通信機器を一人で使い始めた学齢	18
(5) スマートフォンの所有状況・使い始めた学齢	18
(6) お子さんの使用時間についての意識	19
(7) お子さんの情報通信機器使用におけるトラブルの有無	19
(8) 情報通信機器のフィルタリングやペアレンタルコントロールの設定状況	20
(9) 情報通信機器の利用に関する家庭内のルール	
①家庭内ルールの有無	20
②家庭内ルールの内容	21
③家庭内ルールの順守状況	22
④情報通信機器の使用に関する困り事	22
⑤お子さんの情報通信機器の使用に思うこと	23
III まとめ	27
IV 資 料	
(1) 児童生徒アンケート	28
(2) 保護者アンケート	30

I 調査の概要

1 調査目的

士別市の青少年の健全育成のため、児童生徒の望ましい電子メディアとの関わりが必要であることから、士別市の児童生徒のスマートフォン等情報通信機器の所有実態等を把握し、児童生徒のインターネットリテラシーの向上を図るため、児童生徒及びその保護者を対象に、所有や使用に関わる実態等のアンケート調査を実施しました。情報通信機器は、便利なツールである一方、その利用の仕方によっては、スマホ等に依存してしまったり、有害情報に触れる可能性も考えられ、最悪の場合、犯罪に巻き込まれたり、自身が犯罪の加害者になってしまうこともあり得ます。

本調査は、その結果をもとに、青少年指導センターや関係機関における青少年健全育成に関する啓発活動や家庭教育推進活動の一層の充実を図ることを目的としています。

2 調査対象

市内小学5年生・6年生、中学1年生・2年生・3年生の児童生徒（573名）及びその保護者

3 調査期間

令和5(2023)年7月3日～9月8日

4 調査方法

児童生徒の調査にあたっては、学校で使用している端末を使い、朝の会や学活の時間などを活用してGoogleフォームによる回答とすることに、各学校のご協力をいただきました。

保護者については、各学校を通じて依頼文書を配布し、家庭の端末等で2次元コードの読み取りやURLの入力等でGoogleフォームによって回答をいただきました。

5 調査実施状況

学年	対象児童 生徒数	児童・生徒		保護者	
		回答数	回答率（前回）	回答数	回答率（前回）
小学生	212人	207人	97.6%(93.5%)	160人	75.5%(53.7%)
中学生	361人	309人	85.6%(93.0%)	168人	46.5%(50.9%)
合計	573人	516人	90.0%(93.2%)	328人	57.2%(51.9%)

6 前回調査・全国調査との比較

前回の令和3(2021)年の調査から、新たに追加した項目や一部内容を変更した項目のほか、選択肢を見直した項目があります。また、児童生徒数の減少により、2年前との比較が難しい項目もありました。前回調査と比較することにより、傾向分析に有効になると判断した項目については、グラフを併記して、比較検討しやすいようにしました。また、全国調査との比較については、今回の本市アンケートの設問項目と表現が若干異なる場合がありますが、おおまかな傾向を知るために、必要に応じてその一部を掲載しました。

7 参考とした資料

全国との比較のため、「令和4年度青少年のインターネット利用環境実態調査 調査結果（令和5年3月内閣府）」を引用 ※小学生は、調査範囲学年が異なります。（全国調査では、小学4～6年生）

8 その他

回答率については、データの四捨五入等によって、合計が100%にならないことがあります。

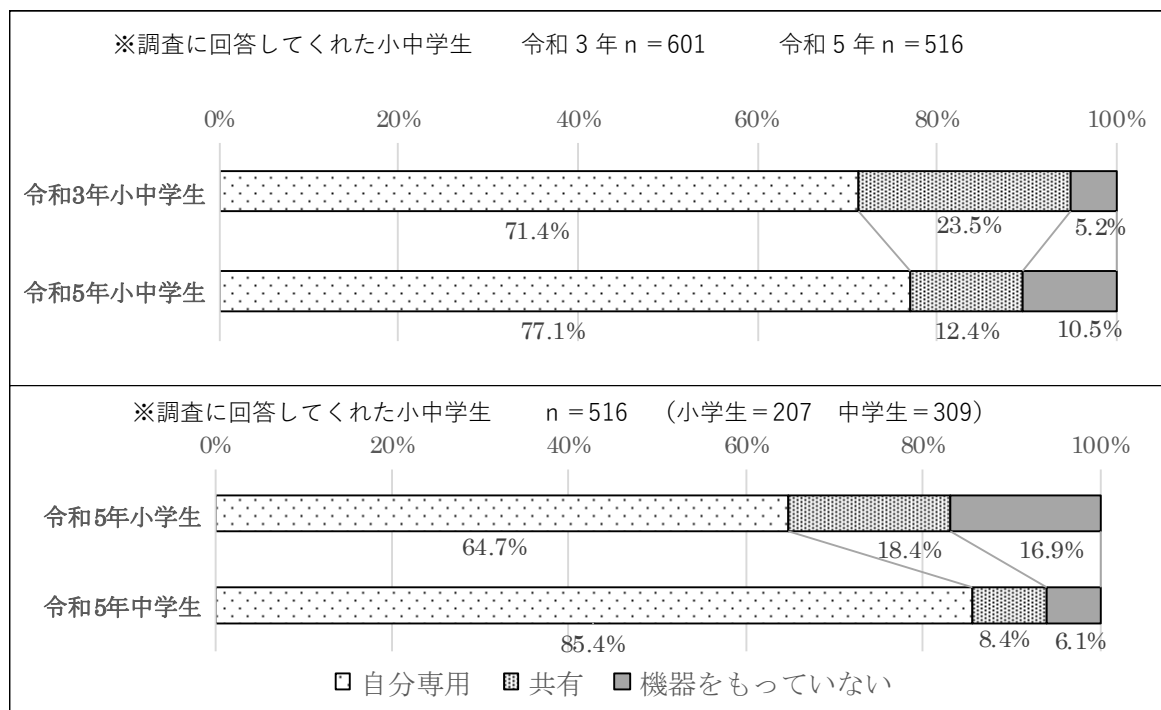
II 調査の結果

1 児童生徒アンケートの状況

(1) 情報通信機器の所有状況

【質問項目】 あなたは情報通信機器をもちますか？

- ①自分専用のもをもちている。
- ②自分以外の人と共有している。それは誰ですか？ ()
- ③情報通信機器をもちていない



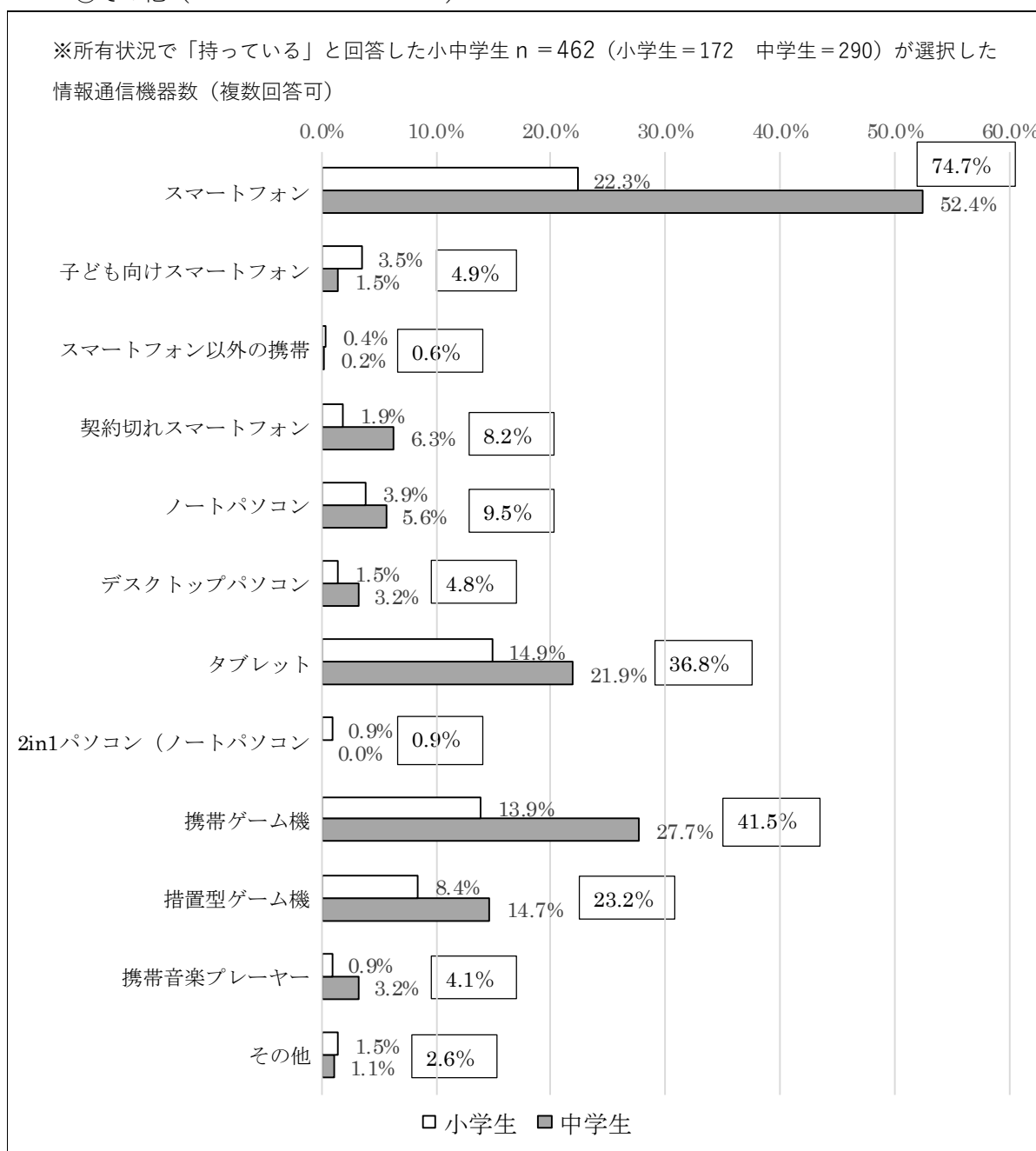
*所有状況で「専用」または「共有」で「持っている」と回答した割合は89.5%でした。令和3年の調査では、94.9%の小中学生が情報通信機器を「専用」または「共有」で所有・使用していました。「共有」と回答している割合は、令和3年の調査と比較すると約半数になり、「自分専用をもちている」と「持っていない」の割合が増える結果となりました。

「共有」の相手については、ほとんどが保護者、兄弟姉妹でした。

(2) 専用使用または共有使用している情報通信機器の種類

【質問項目】 あなたが「持っている」または「誰かと共有している」情報通信機器を選んでください。
 (いくつ選んでもかまいません)

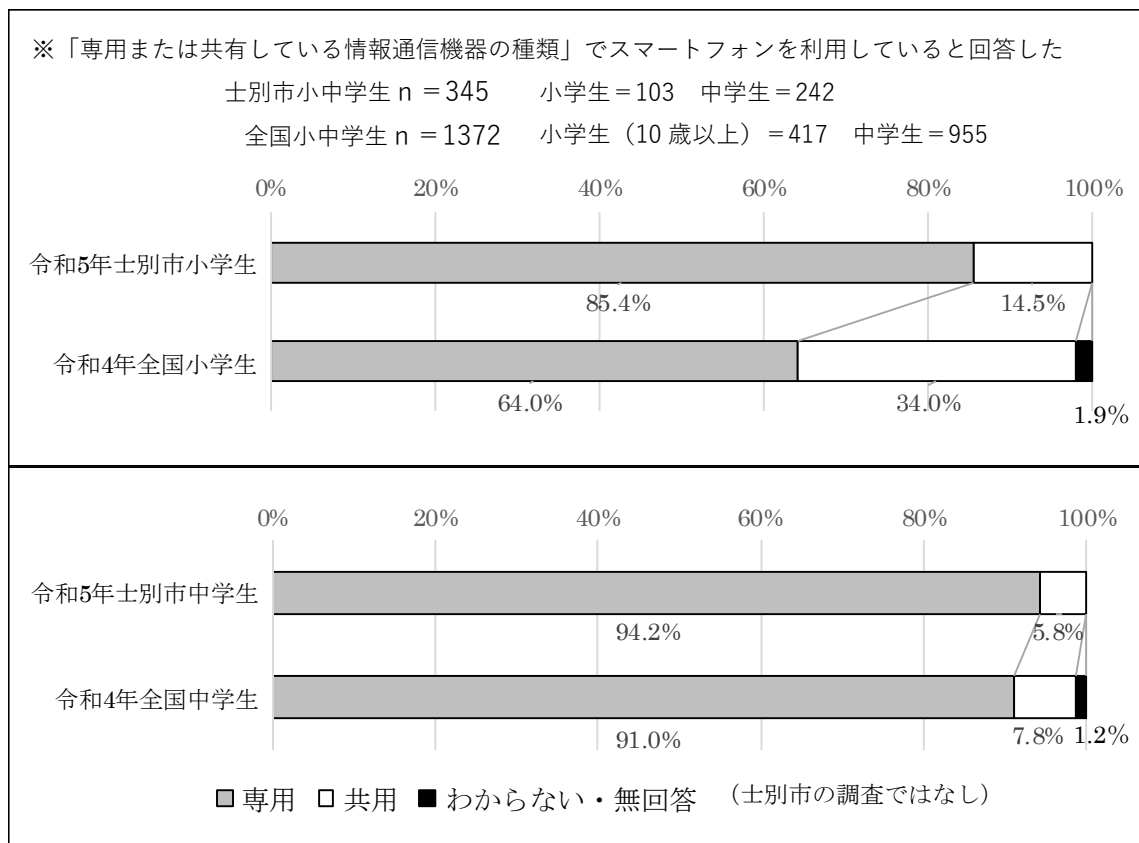
- ①スマートフォン ②子ども向けスマートフォン ③スマートフォン以外の携帯電話
 ④契約切れスマートフォン (Wi-Fi 専用) ⑤ノートパソコン ⑥デスクトップパソコン
 ⑦タブレット ⑧2in1 パソコン (ノートパソコンやタブレットとして使用できるもの)
 ⑨携帯ゲーム機 ⑩据置型ゲーム機 ⑪携帯音楽プレーヤー
 ⑫その他 ()



*小学生・中学生ともに、スマートフォンやタブレット、携帯ゲーム機など、持ち歩くことのできる機器の所有割合が、他の機器よりも高い傾向にあります。中でもスマートフォンを「専用」「共有」で「持っている」と回答した小中学生の合計は 345 人で、そのうち小学生の割合は 22.3%、中学生の割合は 52.4%、全体で 74.7%でした。

(3) 士別市と全国のスマートフォン専用・共有率の比較

【質問項目】 あなたは情報通信機器をもっていますか？



※今回の調査で、スマートフォンを利用すると回答のあった小中学生の専用・共有率を、全国調査と比較しました。士別市中学生の専用率は、全国と同等レベルの割合でしたが、士別市小学生の専用率は、全国と比較しても非常に高い割合となっていました。しかし、本調査は小学5、6年生を対象としており、全国の調査は10歳から行っているため、参考程度にご覧ください。

(4) 学校授業以外での情報通信機器の利用時間（令和3年との比較）

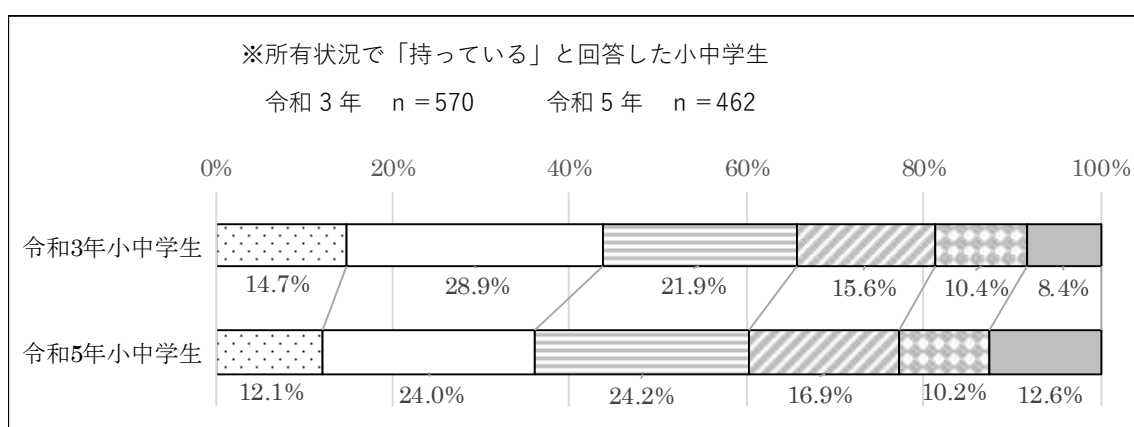
【質問項目】 平日（月～金）に学校授業以外で情報通信機器を利用している1日の時間はどれくらいですか？

- ① 1時間未満 ② 1時間以上2時間未満 ③ 2時間以上3時間未満
 ④ 3時間以上4時間未満 ⑤ 4時間以上5時間未満 ⑥ 5時間以上

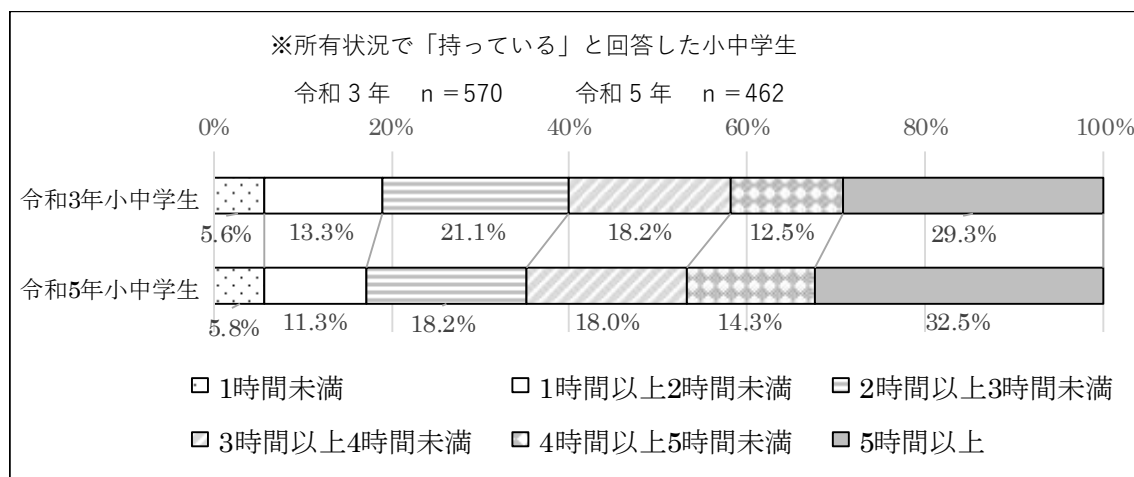
【質問項目】 休みの日（土日祝日）に情報通信機器を利用している1日の時間はどれくらいですか？

- ① 1時間未満 ② 1時間以上2時間未満 ③ 2時間以上3時間未満
 ④ 3時間以上4時間未満 ⑤ 4時間以上5時間未満 ⑥ 5時間以上

【平日】（月～金）



【休日】（土日祝日）

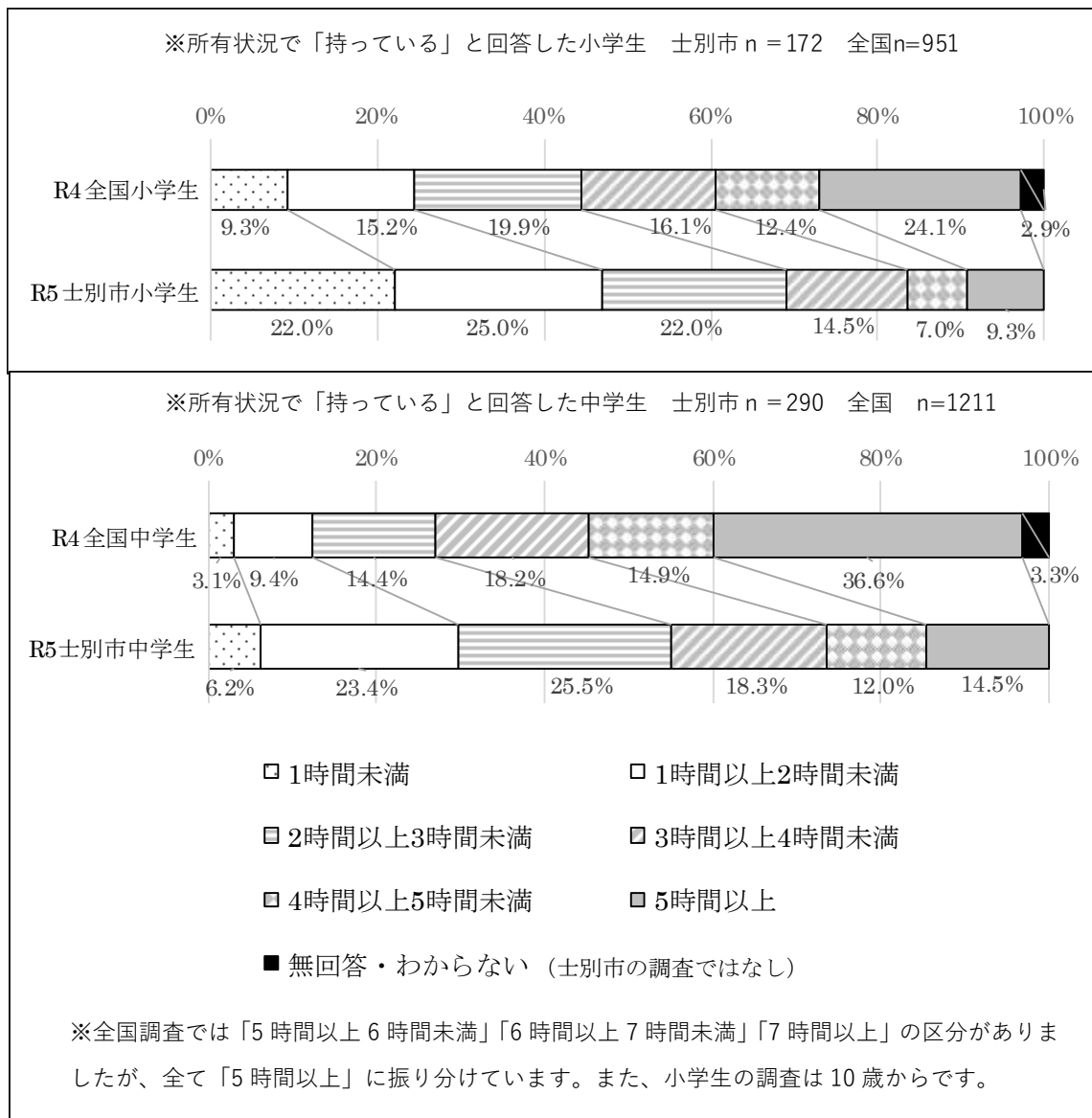


※今回の調査で、平日は「1時間以上2時間未満（24.0%）」と「2時間以上3時間未満（24.2%）」が大きな割合を示しており、全体の約6割の小中学生の利用時間は3時間未満でした。しかし、休日になると「5時間以上利用する（32.5%）」という回答が最も大きい割合になり、3時間未満の利用時間は全体の4割弱になっています。

前回調査と比較して、平日・休日ともに、「5時間以上」の割合が上昇しています。

(5) 平日の情報通信機器の利用時間（全国との比較）

【質問項目】 平日（月～金）に学校授業以外で情報通信機器を利用している1日の時間はどれくらいですか？



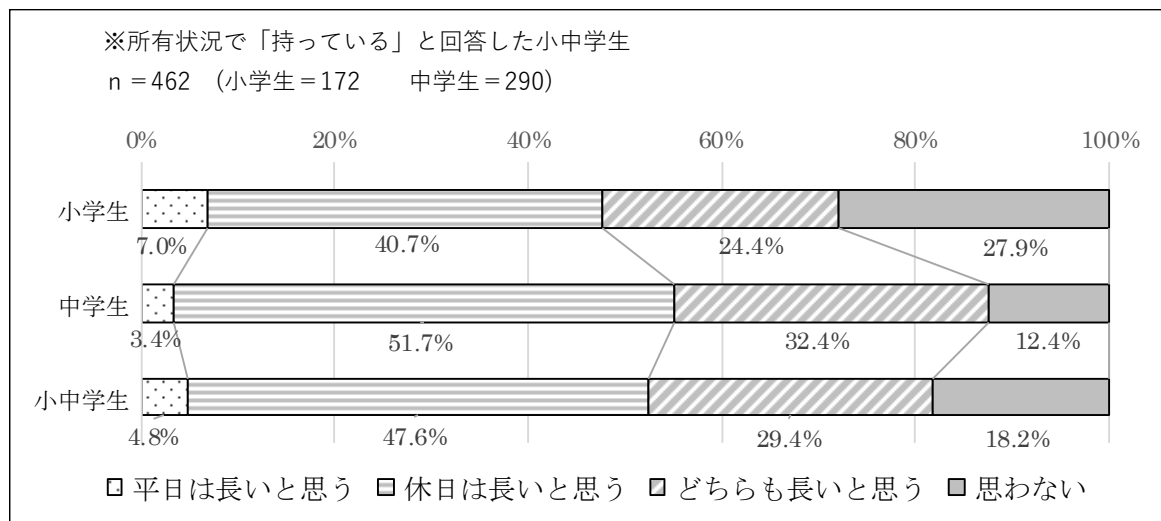
*全国調査の「青少年のインターネットの利用状況（利用時間）平日1日あたり」と、士別市の状況を比較してみました。全国調査では、小学生（10歳以上）の平均利用時間は約3時間34分、中学生では約4時間37分という結果が出ていました。

士別市の小学生と中学生は、全国と比較すると2時間未満の割合が高く利用時間は少ないという結果になりました。

(6) 利用時間についての意識

【質問項目】 平日（月～金）と、休みの日（土日祝日）の情報通信機器の使用時間は長いと思いますか？

- ①平日は長いと思う ②休日は長いと思う ③どちらも長いと思う ④思わない

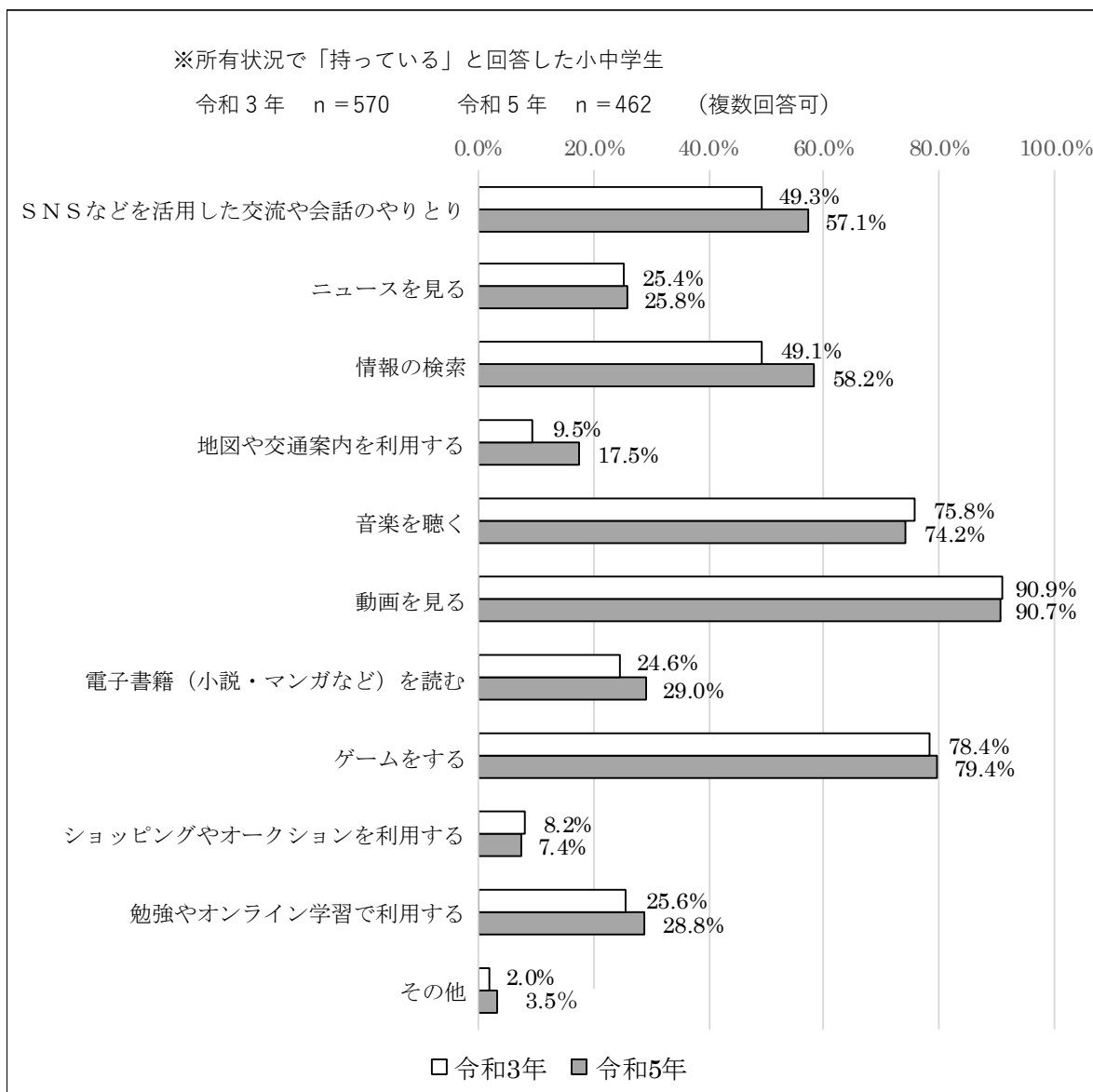


*今回の調査で、小中学生全体では、「平日は長い」「休日は長い」「どちらも長い」を合わせると81.8%で「情報通信機器の利用時間が長い」という意識を持っているという結果が出ました。小学生では72.1%、中学生では87.5%が「利用時間が長い」という意識を持っています。

(7) 情報通信機器の利用内容

【質問項目】 情報通信機器をつかって、何をしていますか？（いくつ選んでもかまいません）

- ① SNSなどを活用した交流や会話のやりとり
- ② ニュースを見る
- ③ 情報の検索
- ④ 地図や交通案内を利用する
- ⑤ 音楽を聴く
- ⑥ 動画を見る
- ⑦ 電子書籍（小説・マンガなど）を読む
- ⑧ ゲームをする
- ⑨ ショッピングやオークションを利用する
- ⑩ 勉強やオンライン学習で利用する
- ⑪ その他（ ）

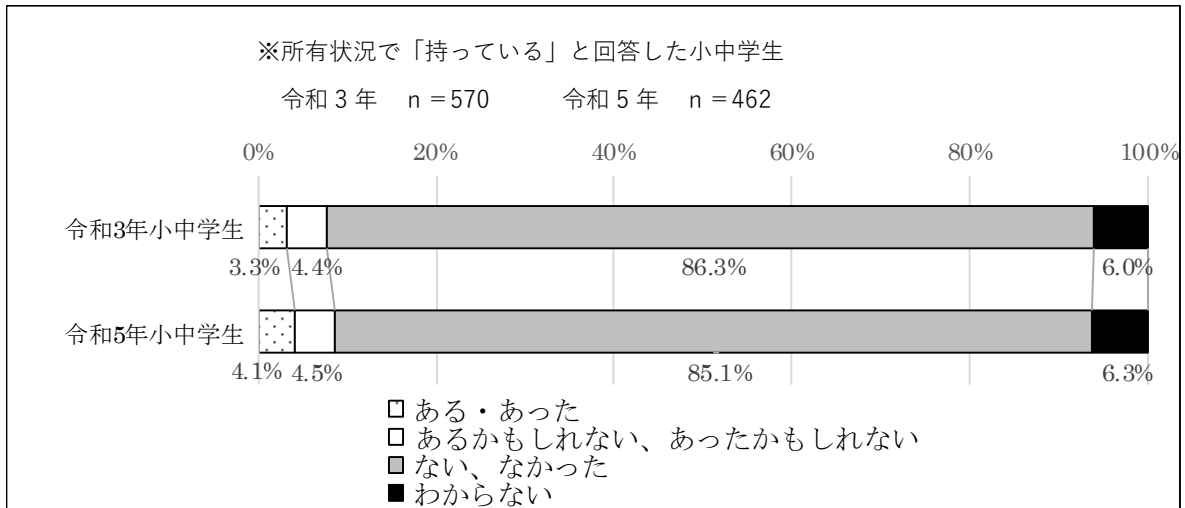


*令和3年、5年ともに90%以上の小中学生が「動画を見る」、80%近くが「ゲームをする」と回答しており、あまり変化は見られません。「ニュースを見る」も25%程度、「音楽を聴く」は75%程度、「ショッピングやオークションを利用する」も8%程度で変化は見られませんでした。「情報の検索」(9.1%↑)、「地図や交通案内」(8.0%↑)、「SNSなど」(7.8%↑)の利用は、それぞれ上昇しています。「電子書籍」(4.4%↑)、「勉強やオンライン学習」(3.2%↑)も少し上昇しており、学習への利用も積極的になっているようです。「その他」には、「LINE」などのアプリ名や「親とのやりとり」などの記述がありました。

(8) インターネットトラブルの経験の状況

【質問項目】 あなたは情報通信機器をつかっていて、トラブル（自分の心を傷つけられる目に合う、お金の請求がくる、会ったことのない人に写真を送るなど）に巻き込まれたり、巻き込まれそうになったことがありますか？

- ①ある、あった ②あるかもしれない、あったかもしれない ③ない、なかった
④わからない

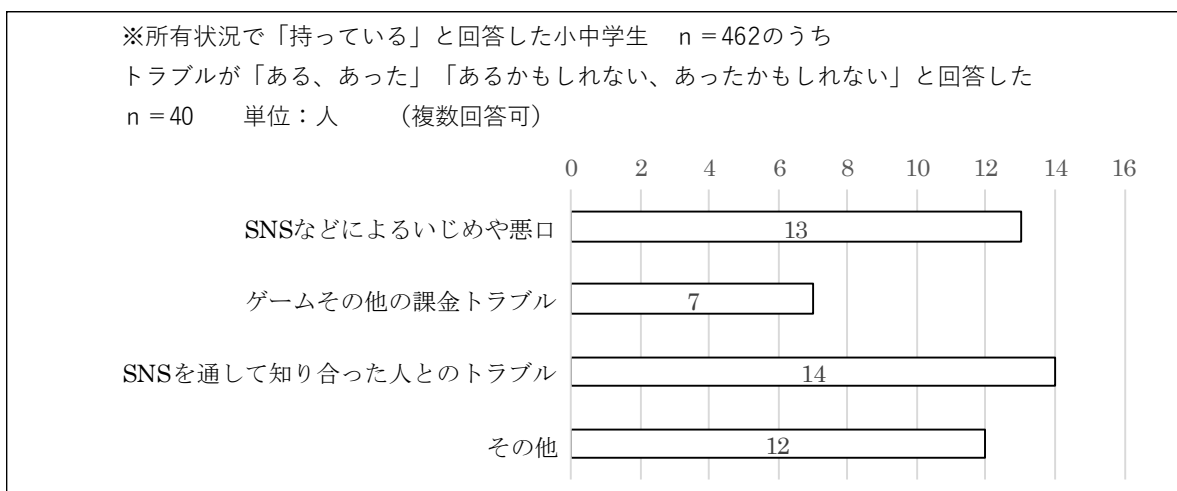


*令和3年と比べて、令和5年調査では「ある、あった」「あるかもしれない、あったかもしれない」の割合が0.9%増加しています。実数では令和3年は44人、令和5年では40人となっています。令和5年の内訳は小学生12人、中学生28人でした。

(9) インターネットトラブルの内容

【質問項目】 そのトラブルはどのようなことですか？（該当するものすべてを選んでください）

- ①SNSなどによるいじめや悪口 ②ゲームその他の課金トラブル
③SNSなどを通して知り合った人とのトラブル ④その他（ ）

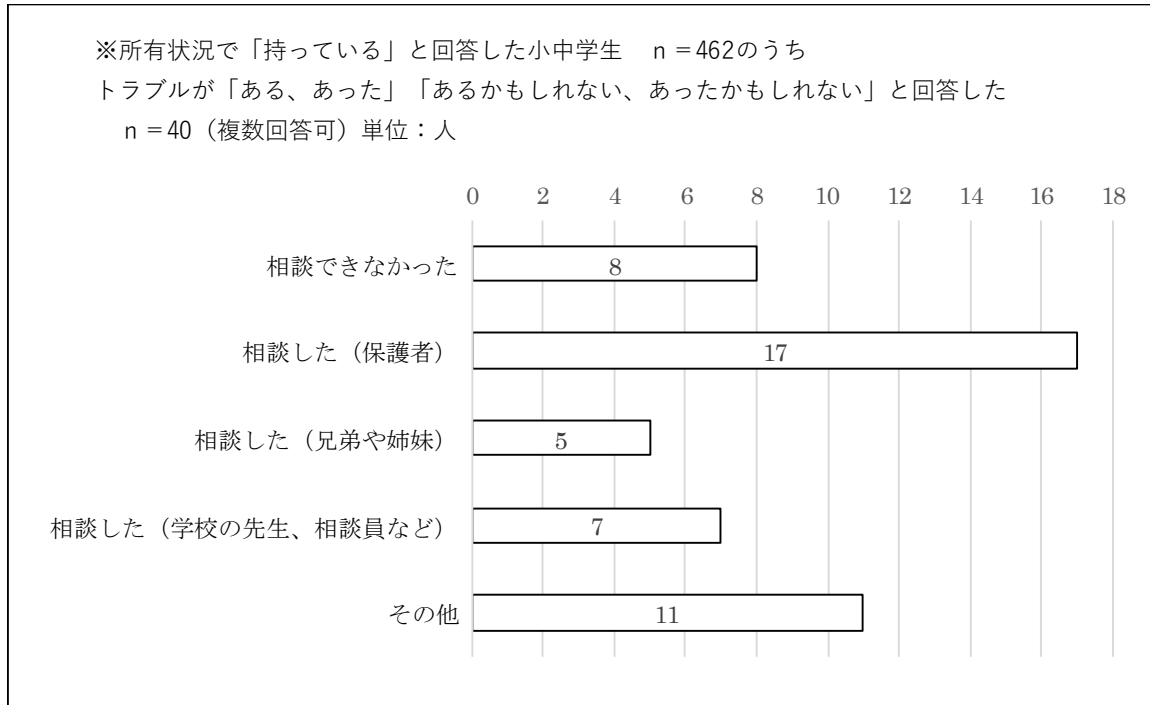


*「その他」には、友人との喧嘩、チェーンメール、架空請求、フィッシング詐欺などの記述が見られました。

(10) トラブルの際の相談の有無と相談相手

【質問項目】 トラブルにあったとき、ひとりでかかえこまず、だれかに相談できましたか？

- ①相談できなかった ②相談した（保護者） ③相談した（兄弟や姉妹）
④相談した（学校の先生、相談員など） ⑤その他（ ）

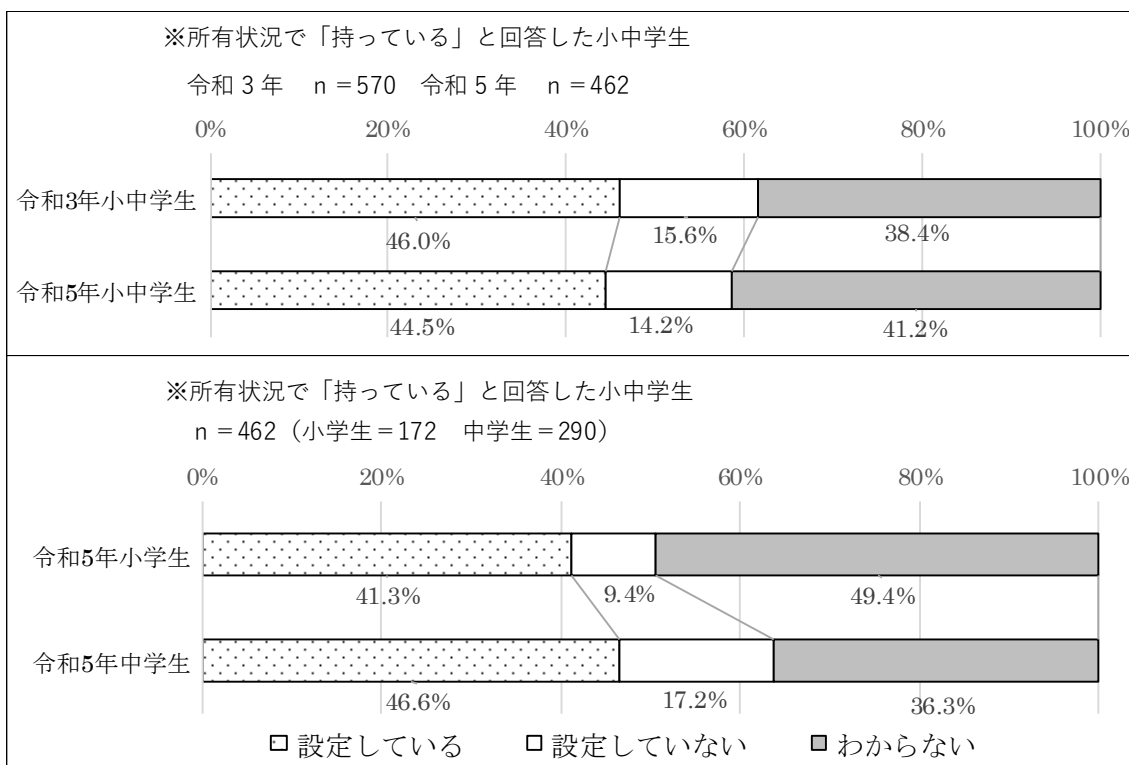


※トラブルにあった際、相談できている児童生徒が多いですが、相談できないでいる児童生徒も8人いました。また、「その他」には、「相談した（友だち）」が5人、他に、そのままにした、気にしないなどの記述がみられました。

(11) フィルタリングやペアレンタルコントロールの設定状況

【質問項目】 あなたが使用している情報通信機器には、フィルタリング（有害なサイトに接触しないためのサービス）やペアレンタルコントロール（年齢制限をかけるなど）が設定されていますか？

①設定している ②設定していない ③わからない



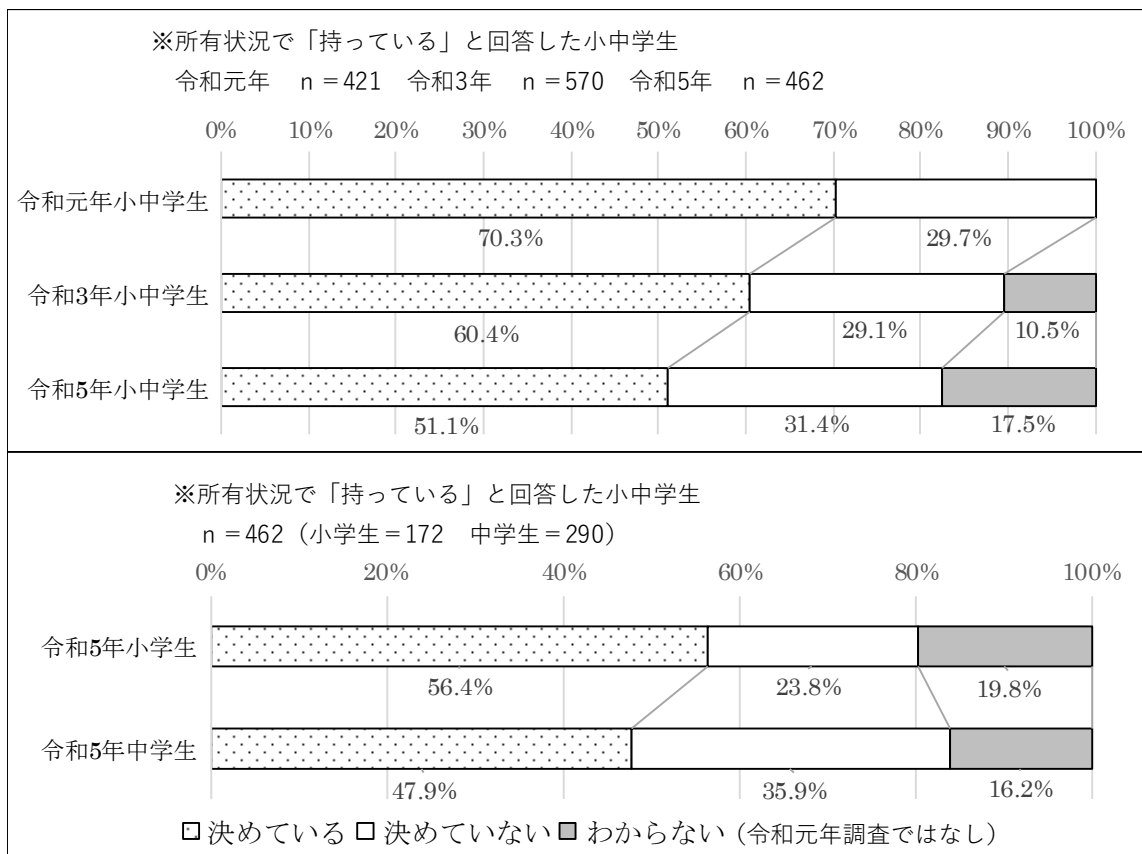
※今回の調査で、フィルタリング等については「設定している」の割合が令和3年と比べて減少しています。また、「わからない」の割合が増加しています。令和5年の小中学生比較では、小学生の方が「設定している」の割合が少なく、約半数が「わからない」と答えています。

(12) 情報通信機器の利用に関する家庭内ルール

①家庭内ルールの有無

【質問項目】 あなたの家庭では、情報通信機器の利用について、家庭のルールを決めていますか？

①決めている ②決めていない ③わからない



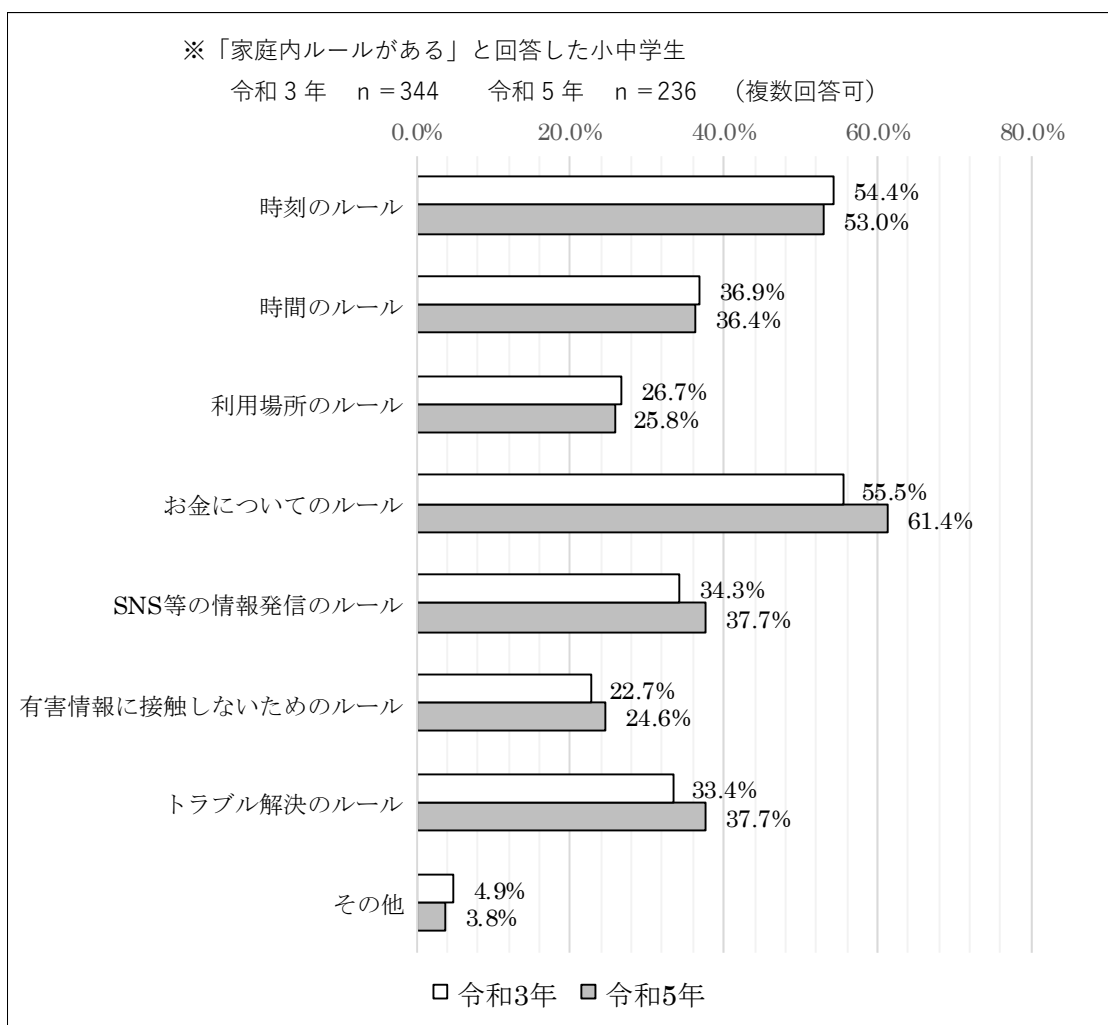
*今回の調査で家庭内ルールを「決めている」と回答した割合は、令和3年調査と比べて約10%減少しており、令和元年調査から減り続けています。ルールを決めずに利用している家庭の割合がわずかですが増加しています。

また、令和5年の小中学生比較では、小学生よりも中学生の方が、ルールを決めていない家庭の割合が高い結果となりました。

②家庭内ルールの内容

【質問項目】 家庭のルールは、どのような内容ですか？（いくつ選んでもかまいません）

- ①時刻のルール（「9時以降は使わない」「朝は使わない」など）
- ②時間のルール（「2時間以内」など）
- ③利用場所のルール（「部屋にもちこまない」「寝室で使わない」など）
- ④お金についてのルール（「ゲームで課金をしない」など）
- ⑤SNS等の情報発信のルール（「個人情報を書き込まない」など）
- ⑥有害情報に接触しないためのルール（「フィルタリングを外さない」など）
- ⑦トラブル解決のためのルール（「困ったことは保護者に相談する」など）
- ⑧その他（ ）



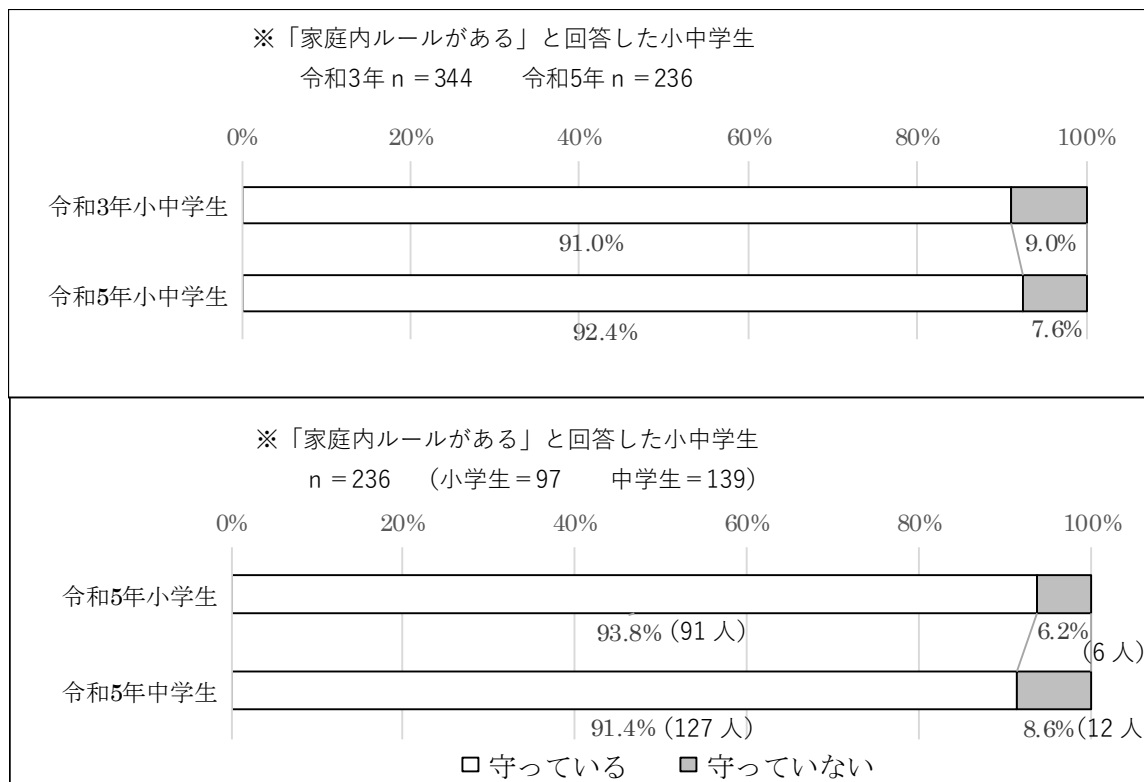
*令和3年と比較すると、「お金についてのルール」、「SNS等の情報発信のルール」、「有害情報に接触しないためのルール」、「トラブル解決のルール」を設けている割合が増加しています。それ以外のルールの割合は、微減で大きな変化は見られません。

※「その他」には、悪口を言わない、友だちの家とか外に持っていかない、宿題や片付けなどやることを終わらせてからやる、害のあるサイトは検索・視聴しないなどの記述が見られました。

③家庭内ルールの順守状況

【質問項目】 あなたは家庭のルールを守っていますか？

- ①守っている ②守っていない

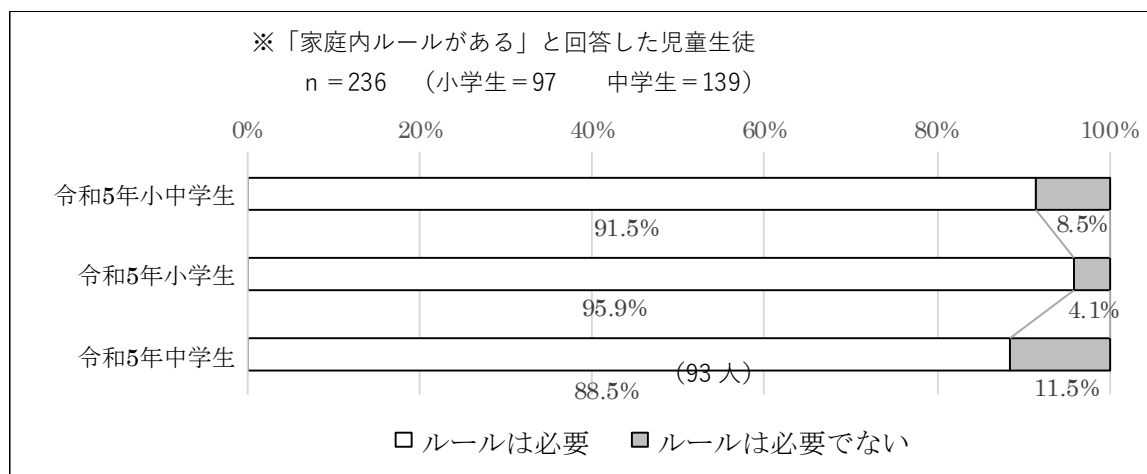


※今回の調査結果を令和3年と比較すると、「守っている」の割合が増加しています。令和3年も令和5年も90%を超えており、「家庭内ルールを決めている」家庭では、ほとんどの児童生徒が守っているということになります。

④家庭内ルールに対する意識

【質問項目】 あなたは家庭のルールは必要だと思っていますか？

- ①ルールは必要だと思う ②ルールは必要ではないと思う



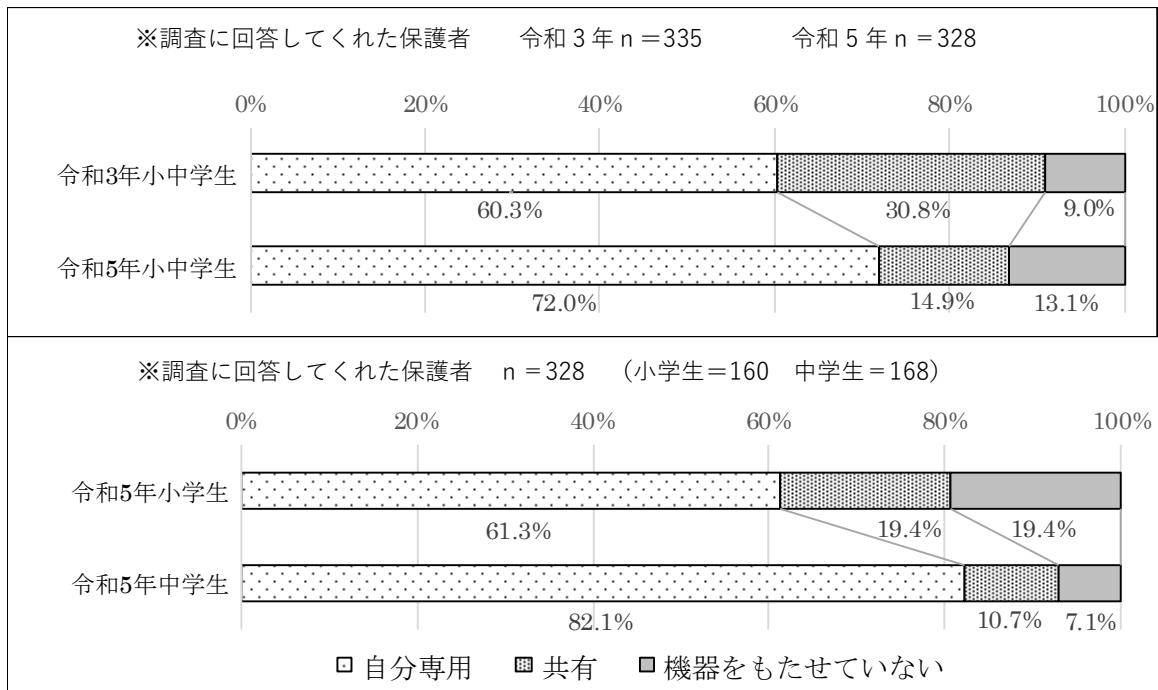
※この質問項目は、今回はじめて設けました。それぞれの数値を見ると設問③の「家庭内ルールを守っている」「家庭内ルールを守っていない」の数値と大変近い数値が出ました。

2 保護者アンケートの状況

(1) お子さんの情報通信機器の所有状況

【質問項目】 お子さんに情報通信機器を持たせていますか？

- ①自分専用のもを持たせている。 ②誰かと共有させている。それは誰ですか？
③情報通信機器を持たせていない。



※令和3年調査では、情報通信機器を「自分専用」で「持たせている」割合は60.3%でしたが、令和5年では72.0%と増加し、「共有」の割合は15.9%減少しました。一方、「持たせていない」割合も4.1%増加しました。令和5年の小学生と中学生の比較では、「自分専用」の情報通信機器を「持たせている」中学生の保護者が82.1%、小学生の保護者が61.3%と、20.8%も中学生の保護者の割合が高い結果が出ました。「共有している」を併せると、小学生では80.7%、中学生は92.8%の保護者が情報通信機器を所有させているという結果となりました。

「共有」相手についての質問には49人が回答し、ほとんどが保護者、兄弟姉妹との共用でした。

【質問項目】 「情報通信機器を持たせていない」と回答した方に質問します。それはどのような理由ですか？（自由記述）

- *まだ早いから (10人)
- *まだ持たせる必要がないから (11人)
- *持たせる事を検討しているがまだ購入していない (3人)
- *依存症になったり、やらなくてはいけない事をしなくなる。脳への影響もあるから
- *ルールを守れないから
- *依存症になったり、脳への影響があるからまだ持たせていない。ただ、世の中がスマホを持たないと難しい時代になっていて、アナログだと面倒な事が多くなっている。道外に行く事が多く、飛行機のチケット等々大変。なのでルールを決めて今後は持たせる予定
- *動画を見るだけなので親のスマホを見せています
- *持たせるのはまだ不安があるため (2人)

*自己管理できないから

*本当は習い事の関係でスマホを持たせたいが、普段からゲームばかりしている子供なので携帯もゲームばかりしてそうだから

*共働きで留守番をする時間が長いから

*管理するには早いと思っている

*小学生のうちには持たせる予定はないので

*必要を感じない。自己管理がまだ十分できないため

*目に悪いから

*家族のタブレットがあるので必要がない

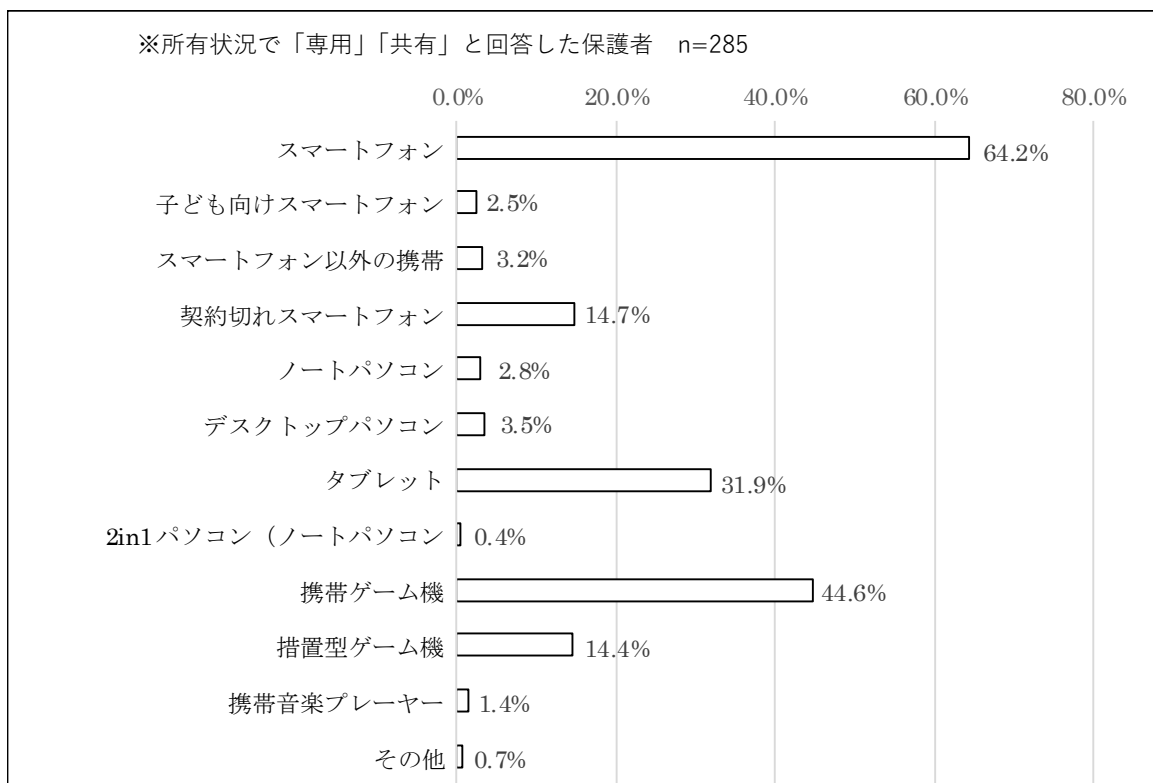
*SNSに振り回されそう。情報が正しいのかしっかりまだ判断出来ないと思うから

*以前持たせていたが、使用時間・約束を守れなかったため、持たせるのをやめた

(2) お子さんが専用使用または共有使用している情報通信機器の種類

【質問項目】 お子さんに「持たせている」または「誰かと共有させている」情報通信機器を選んでください。(複数回答可)

- ①スマートフォン ②子ども向けスマートフォン ③スマートフォン以外の携帯電話
④契約切れスマートフォン ⑤ノートパソコン ⑥デスクトップパソコン
⑦タブレット ⑧2in1パソコン ⑨携帯ゲーム機 ⑩据置型ゲーム機
⑪携帯音楽プレーヤー ⑫その他()

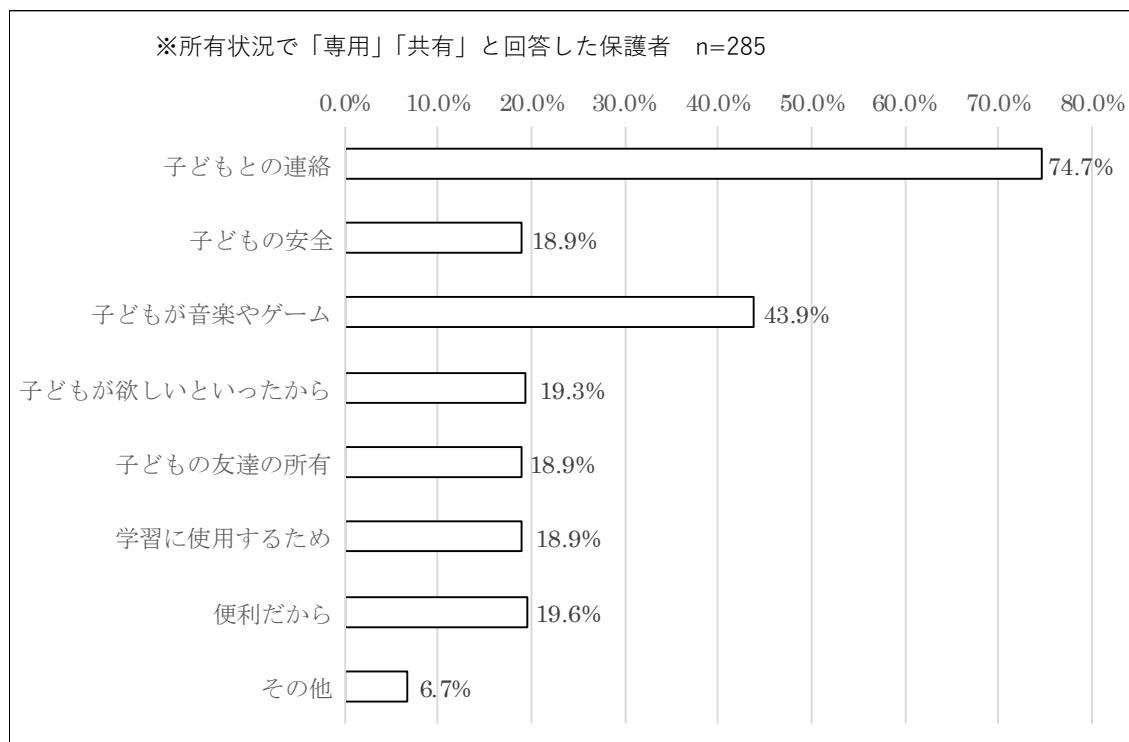


*児童生徒調査同様、「スマートフォン」を持たせている割合が高く、次に「携帯ゲーム機」「タブレット」を持たせている保護者の割合が高くなっています。

(3) お子さんに情報通信機器を持たせた理由

【質問項目】 お子さんに情報通信機器を持たせた理由はなんですか？（複数回答可）

- ①子どもとの連絡が取れるようにするため
- ②子どもの安全のため
- ③子どもが音楽を聴いたり、ゲームをしたりするため
- ④子どもが欲しいといったから
- ⑤子どもの友達が持っているから
- ⑥学習に使用するため
- ⑦便利だから
- ⑧その他（ ）



*保護者への調査では、情報通信機器を持たせた主な理由として「連絡をとる」「音楽・ゲーム」と回答している割合が高くなっています。

【その他の記述】

*調べ物のため

*専用で YouTube を視聴する

*部活や友達との連絡（7人）

*これから先、必ず必要になるから

*子ども同士の連絡ツールとして

*1人1人、自分専用のスマホを持つ年齢がどんどん若年化しています。子どもに持たせる事ができるだけ先延ばしする事も考えましたが、正しい使い方を早くから教育する事も大事かと思ひ、持たせる事にしました

*パソコンに慣れるため

*子ども同士の連絡ツールが自宅電話ではなくラインに変わってきており、電話で連絡取りにくいようなのでやむなく

*自宅に電話を置いていないため

*学校で必要になったため

*友達との連絡ツールが LINE だから。ゲーム機は家族で使うため

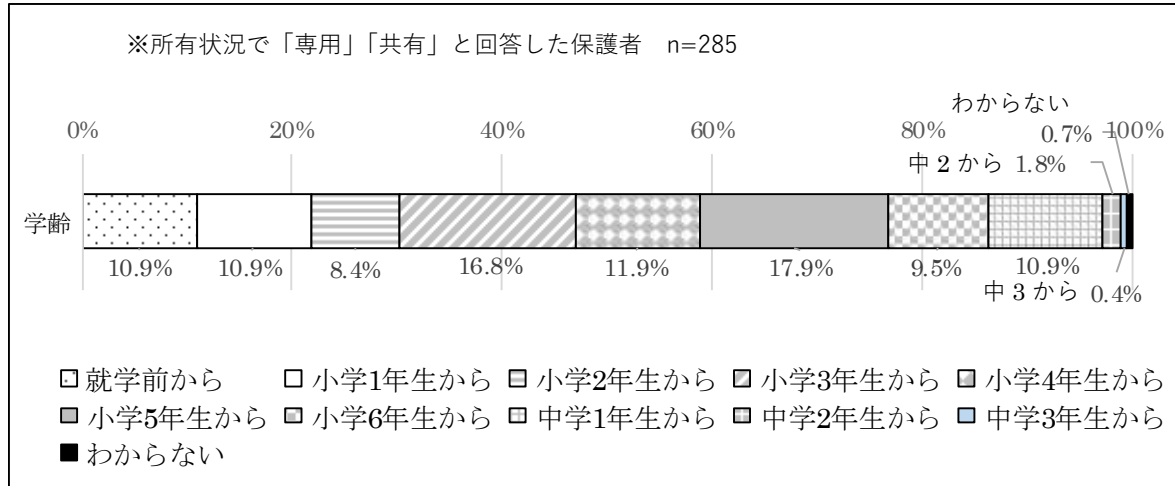
*音楽と自分の習い事の動画を見て学ぶため、ゲームは一切やりません

*PCに興味を持ち、自分で調べて詳しくなっていきたいと思ったから

(4) お子さんが情報通信機器を一人で使い始めた学齢

【質問項目】 お子さんは、おおむね何学年から情報通信機器を使用していますか？

- ①就学前から ②小学1年生から ③小学2年生から ④小学3年生から
 ⑤小学4年生から ⑥小学5年生から ⑦小学6年生から ⑧中学1年生から
 ⑨中学2年生から ⑩中学3年生から ⑪わからない

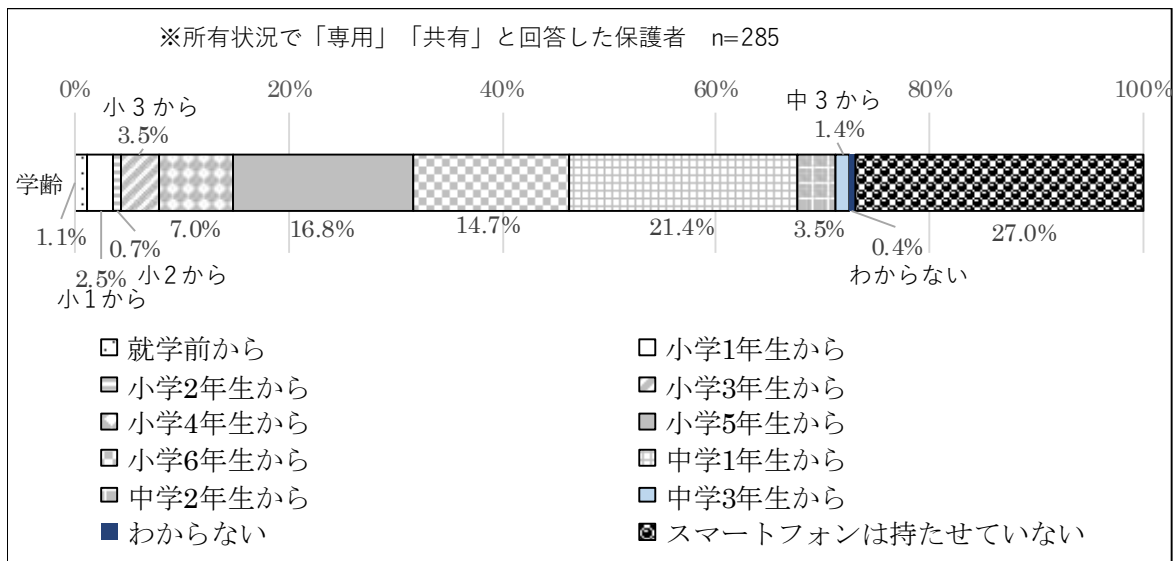


*「小学6年生までの間に情報通信機器を一人で使い始めている」と回答した割合が86.3%となっています。また、就学前から一人で使い始めていると回答した割合が10.9%となっています。

(5) スマートフォンの所有状況・使い始めた学齢

【質問項目】 情報通信機器のうち、スマートフォンを持たせたのは、おおむね何学年ですか？

- ①就学前から ②小学1年生から ③小学2年生から ④小学3年生から
 ⑤小学4年生から ⑥小学5年生から ⑦小学6年生から ⑧中学1年生から
 ⑨中学2年生から ⑩中学3年生から ⑪わからない
 ⑫スマートフォンは持たせていない

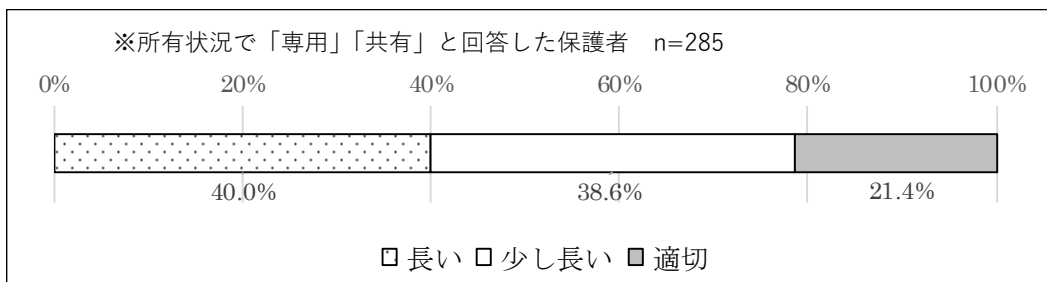


*スマートフォンを「小6まで」に持たせたと回答した保護者の割合は46.3%、「中学生まで」と回答した保護者の割合は72.6%でした。

(6) お子さんの使用時間についての意識

【質問項目】 お子さんの使用時間は適切だと思いますか？

- ①長い ②少し長い ③適切

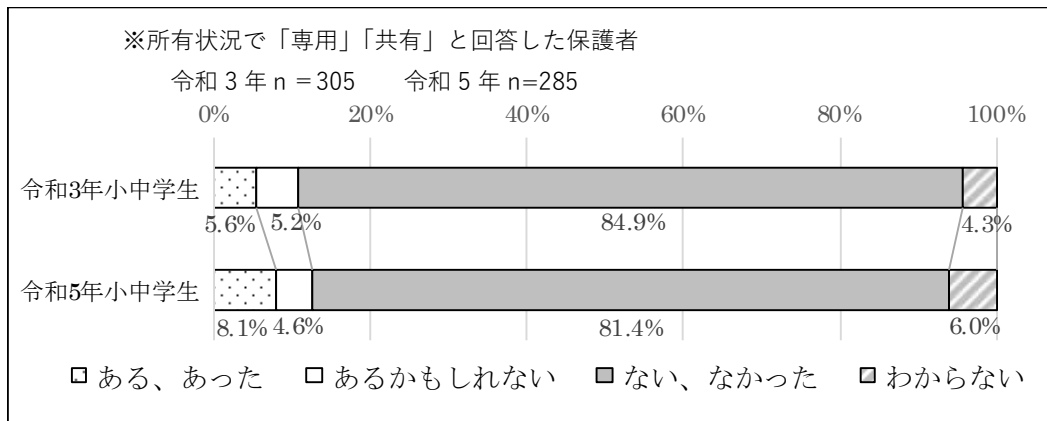


*お子さんの使用時間について「適切」と考えている保護者の割合は21.4%で、「長い」「少し長い」の割合の合計は78.6%でした。

(7) お子さんの情報通信機器使用におけるトラブルの有無

【質問項目】 お子さんが情報通信機器をつかっていて、トラブル（自分の心を傷つけられる目にあう、お金の請求が来る、会ったことのない人に写真を送るなど）に巻き込まれたり、巻き込まれそうになったことがありますか？

- ①ある、あった ②あるかもしれない、あったかもしれない
③ない、なかった ④わからない

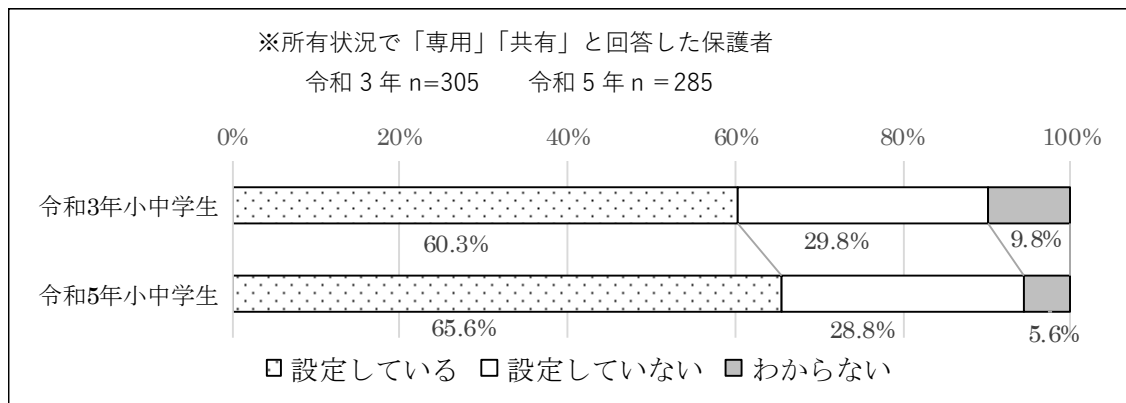


*お子さんの情報通信機器使用に際して、トラブルが「ない、なかった」という回答が令和3年よりも減少しており、「ある、あった」と「あるかもしれない、あったかもしれない」という回答の合計が増加しています。内訳は小学生の保護者12人、中学生保護者24人がトラブルを「ある、あった」「あるかもしれない、あったかもしれない」と回答していました。

(8) 情報通信機器のフィルタリングやペアレンタルコントロールの設定状況

【質問項目】 お子さんが使用している情報通信機器には、フィルタリング（有害なサイトに接触しないためのサービス）やペアレンタルコントロール（年齢制限をかけるなど）が設定されていますか？

- ①設定している ②設定していない ③わからない



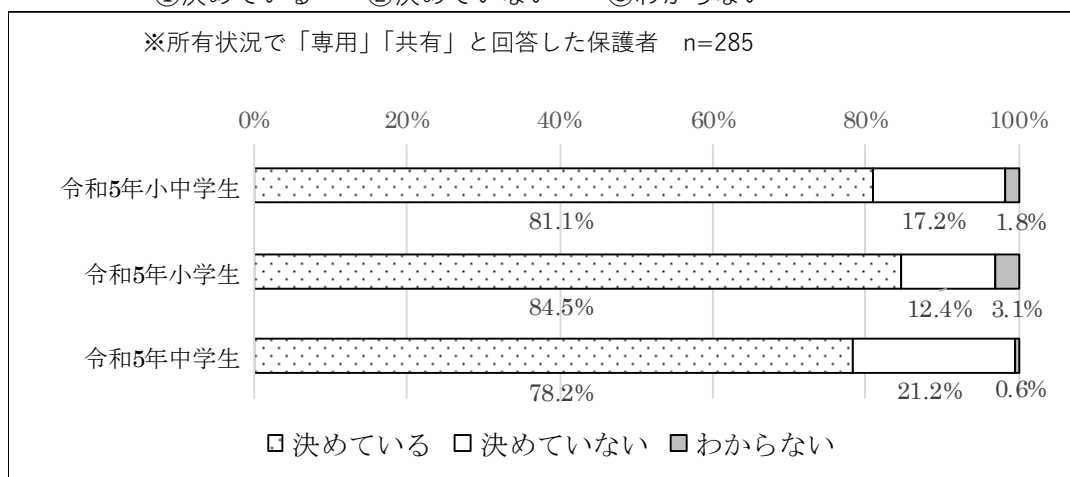
*令和5年調査では、トラブル回避に有効と言われているフィルタリングやペアレンタルコントロールを「設定している」保護者は、65.6%でした。令和3年調査が60.3%だったので、5.3%上昇しています。また令和3年と比較して「わからない」が減っています。

(9) 情報通信機器の利用に関する家庭内のルール

①家庭内ルールの有無

【質問項目】 あなたの家庭では、情報通信機器の利用について、家庭のルールを決めていますか？

- ①決めている ②決めていない ③わからない

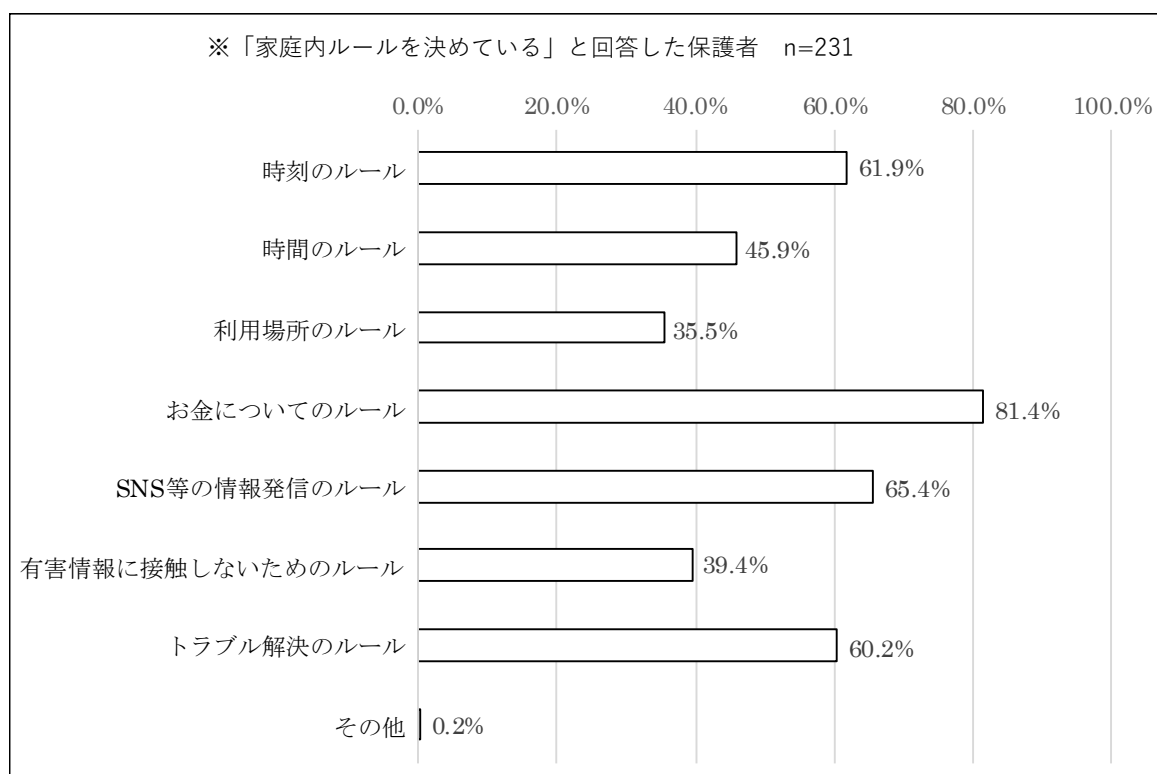


*保護者の回答では、家庭内ルールを「決めている」の割合は81.1%でした。「決めていない」の割合17.2%を大きく上回っています。また中学生よりも小学生の方がルールを「決めている」家庭の割合は高いです。

②家庭内ルールの内容

【質問項目】 家庭のルールは、どのような内容ですか？（複数回答可）

- ①時刻のルール（「9時以降は使わない」「朝は使わない」など）
- ②時間のルール（「2時間以内」など）
- ③利用場所についてのルール（「部屋にもちこまない」「寝室ではつかわない」など）
- ④お金についてのルール（「ゲームで課金をしない」など）
- ⑤SNS等の情報発信のルール（「個人情報を書き込まない」など）
- ⑥有害情報に接触しないためのルール（「フィルタリングを外さない」など）
- ⑦トラブル解決のためのルール（「困ったことは保護者に相談する」など）
- ⑧その他（ ）



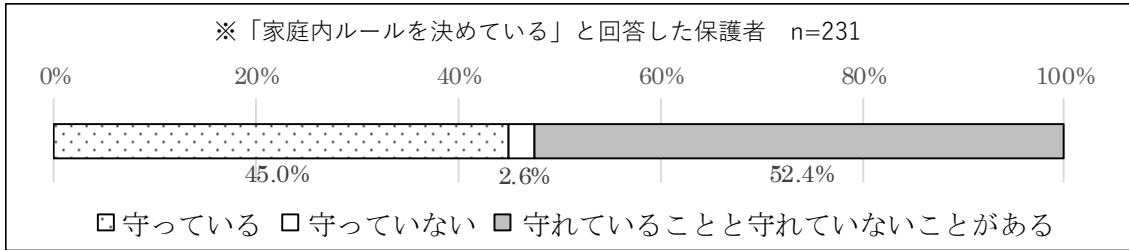
※「お金についてのルール」を決めている家庭の割合が81.4%と8割を超えています。また、60%を超える項目が4つあることからわかるように、複数の項目をルールとしている家庭も多かったです。

※「その他」には、利用時間の制限をかけている、ファミリーリンクで取れるアプリを許可制にしている、学習の成績が下がったら制限を強くする、又は没収する、宿題等やることをやってからなどの記述が見られました。

③家庭内ルールの順守状況

【質問項目】 お子さんは家庭のルールを守っていますか？

- ① 守っている ② 守っていない ③ 守れていることと守れていないことがある



※「守っている」という回答が45.0%と半数近く、「守れていることと守れていないことがある」52.4%を合わせると97.4%になります。一方、「守れていることと守れていないことがある」を「守っていない」と合わせて考えると55.0%となり、半数以上が「守れていない」ことがあるとも言えます。

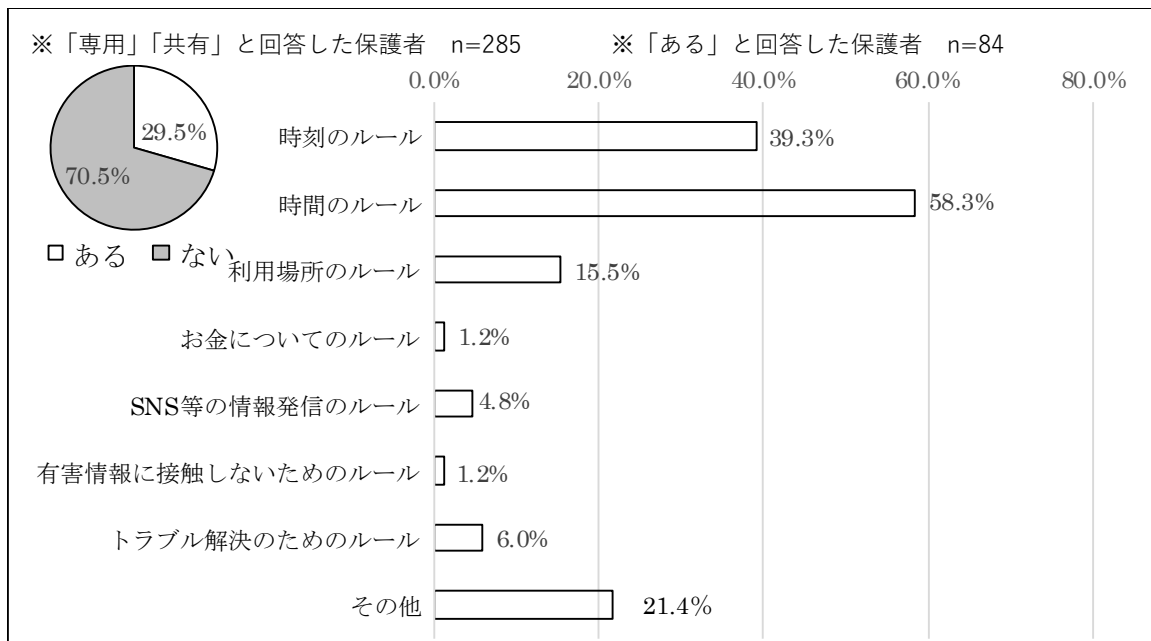
④情報通信機器の使用に関する困り事

【質問項目】 お子さんの情報通信機器の使い方で困っていることはありますか？

- ① ある ② ない

【質問項目】 困っているのは、どのような点ですか？（複数回答可）

- ① 時刻のルール（「9時以降は使わない」「朝は使わない」など）
- ② 時間のルール（「2時間以内」など）
- ③ 利用場所についてのルール（「部屋にもちこまない」「寝室ではつかわない」など）
- ④ お金についてのルール（「ゲームで課金をしない」など）
- ⑤ SNS等の情報発信のルール（「個人情報を書き込まない」など）
- ⑥ 有害情報に接触しないためのルール（「フィルタリングを外さない」など）
- ⑦ トラブル解決のためのルール（「困ったことは保護者に相談する」など）
- ⑧ その他（ ）



【その他の記述】

- *学習、家の手伝いなどやるべきことをやってから使うよう話しているが、先にスマホでゲームが優先されている。
- *親の目の届かないときにこっそり使用している。
- *家庭学習よりもタブレットに夢中になってしまう。
- *丁寧に扱わない。
- *親の目の届かないときにこっそり使用している。 などでした。

⑤お子さんの情報通信機器の使用に思うこと

【質問項目】 お子さんの情報通信機器の使用について、日頃から思うことがあれば自由に記載してください。(自由記述)

時間について

- *使用時間が長い。(同様多数)
- *使いすぎ
- *ゲームやりすぎ
- *使い始めるとダラダラと使ってしまう傾向があります。ご飯、お風呂などが遅れ、寝る時間がずれ込んでいる気がします。
- *時間のルールを決めなかったので、今さらというところがあるが、使い方についてで話し合いたいと思っています。
- *友達と一緒に長く使用してしまうので、みんなでルール作りができるとよい。
- *スイッチの見守り設定のロックをどうにか解除して時間ルールを守らないときがある。
- *友達とゲームをしていて長いなど思うことがあるが、理性を持ってあっさりやめていたりもするので、お互い程よい時間で楽しんでもらえたらと思う。
- *もう少し使用時間を短くして、勉強してくれたらと思う。
- *時間になってもなかなかやめられない、ゲーム中心の生活にならないか心配です。
- *つい長時間使用になってしまったり、遅い時間の使用になってしまったりすることがあります。親としても注意していかないとならないと思っています。
- *動画を見る時間が長い。
- *夢中になってしまい決めた時間から超えて使ってしまう事があるので自分でも時間を確認するようになってもらえたらと思っています。
- *親が使用時間や使用アプリの規制をかけても、子供は抜け穴を探していたちごっこです。長時間使用は目にも脳にも良くないと伝えても、親の言葉は子供に響きません。学校で折に触れて電子機器長時間使用の弊害を伝えて頂けると助かります。
- *動画等は制限しなければいつまでも観てしまうので便利な分依存してしまいがち。家族で使い方を考えていかなければいけない事だと思います。
- *時間を決めて使用している。
- *動画見てる時間がちょっと長すぎる。
- *集中しすぎて時間を忘れる。

*使用時間を守れない。PC では時間管理が難しい。Switch であれば、設定した時間になれば終了するので、時間を守れていた。

*スマホを持たせていて、連絡手段としても便利だと思うが、長時間使用してしまうことが気になっている。

*大人でもスマホ依存などがある中、乗り越える課題は多いと思うが、アプリの使用上限なども、保護者だけではなく、ゲーム発信側でも設けてもらえたらありがたい。

*依存傾向になってしまうこと。

トラブルについて

*知らない所でお金を騙し取られたり犯罪に関わっていないか心配です。

*親がスマホ使用の内容を子供のプライバシーも考えながら把握するのは難しいと思う事があります。被害者にも加害者にもなって欲しくないと思いつつ日頃から子供に伝える様にしています。

*危険なことやトラブルもこの先出てくるかもしれませんが、上手にを使って生活を充実させてほしいです。

*LINE 等を使用していて気軽に連絡が取れるので便利ではあるが、友達間でトラブルにならないか心配もある。

*SNS など全て把握はできないから心配はある。

*親の許可なく新しい友達とつながらない。

*SNS で知らない人と繋がれてしまう危険性。親がいくら言っても聞かないので学校の方で定期的に指導してくれると安心します。

*時代が通信機器の発展めまぐるしいので、利便性が先立つが、危険性がある事を常に自覚してもらいたいと思っています。また、匿名での投稿での誹謗中傷など、倫理観が乏しい年代なので実社会での不満を SNS などにつぶつける事が無いように、日常生活からの見守りや声かけなど、実社会の充実度の向上に保護者として努めたいと思う。

*仲の良い友達だけではなく、何となく集めた学年全体に渡って大きな LINE グループがあるようなので、いじめや個人攻撃等に繋がるような使い方をしないように、注意していかねばならない。

*もっと小学生くらいからスマホの危険について学んだり（今も学ぶ機会は何となくあると思うが中途半端な気がする）使い方や用語に慣れたりする機会がたくさんあればな、と思う。

*違法サイトにアクセスしないように気をつけている。文章で伝える時に誤解が生じることがあることを知って欲しい。課金やネットショッピングでお金の価値が麻痺してしまうことを知って欲しい。

*トラブルが起きなければいいなと思っている。

*これからの時代、仕事をする上で、通信機器は必須になるので、使えた方がよい。ただ、トラブルが起きたときは学校に解決してもらおうのではなく、家庭間で解決しなければならない。

*友達の友達など、親が知らない子と繋がる事があるので不安になることがある。

*子どもの周辺ではないのですが、小中校生がスマホに関わるトラブルになってしまうケースを耳にします。できるだけ早い時期からのスマホトラブルの教育が必要と感じます。

*ラインなど見えないやり取りにトラブルがないか心配に思う。仲間はずれ、イジメなど。

*友達が一人を攻撃しているのを見たり、聴いたりして、可哀想だと話していることがある。

使用法・ルールについて

- *食べながら等、ながらスマホが多い。姿勢や視力の低下が気になる。
- *保護者が思っているよりも早いスピードでどんどんタブレットを使いこなしていくので、思いもよらない高度な使い方をしていることがあってヒヤリとする時があります。
- *親より操作になれている、またすぐに新しいことを習得するため、親の管理下におくことが難しくなっている。
- *勉強などに役立ててほしい。
- *決めても守れないことが多い。切り替えができないうちは、持たせない方がいいのではないだろうか。法律でもあれば、いいのに。と思う。
- *学校で使用している chromebook で動画（YouTube 等）が見れてしまうのは良いのか…学校側で制限はしないのか
- *動画ばかりでニュース等、現在の情報を観ない。
- *スマホ使用時間が長すぎる。画面が近すぎる。ヘッドホンの使用時間が長すぎる。オンラインゲームを友達としている時の声大きいし、汚い言葉が多い。
- *自分で考えて、正しく使えば良い。
- *持たせてみて気づいた事ですが、本人といつでも直接連絡がとれる、居場所がわかる（GPS）事はとても安心なことで、親にとってもかなりメリットがあると思いました。正しく使えば便利なツールですから、持たせる事をネガティブに捉えず、逆に制限や見守り付きで早くから使用させ、機器に慣れさせる事も大切かと思いました。小さければ小さいほど子どもは素直ですから、親子間でのルールをしっかり作り、正しい使い方を身に付けさせる事の方がいいのかなと感じました。
- *常に持ち歩いて毎日のように友達と通話しながらゲームなどをしていて、勉強や家族との時間を取らなくなったのが困る。
- *持つにあたって決めたルールを守っている。
- *明確なルールは必要
- *今のところ約束を守って使用しているので特にない。
- *習い事へ行っている時の帰宅の時や、友人や親族との連絡手段として便利だと思う。使い方次第かなと。
- *一人部屋で見るようになり年々、親に見られたら嫌な顔色、態度が気になります。（同様 1 件）

その他

- *スマホに夢中になりすぎて宿題をなかなかやらない。
- *これからの時代、情報通信機器やタブレット、ネットはできた方がいいと思う。
- *色々ありすぎてどう使わせていくのが良いのかわからない。
- *来年は中学生になり、スマートフォンを持たせるか慎重に考えています。
- *使うな、と言うのは無理だし、大人になれば必須なので。
- *子どもたちのIT機器使用の低年齢化により学力の低下も著しい。これからの時代に必要なことはわかる。だが、電気供給などが止まってしまうと、結局はアナログなことに頼るしかない。子どもたちに辞典を引いたり字を書いたり、アナログを学ぶ機会をもっと設けてほしい。このままだと、誤字に気づけない大人、いざというとき、ITがないと何もできない人間が出来上がる。考える機会を奪わないでほしい。
- *多感な時期には必要がない。
- *管理アプリを使えば見守り可能なので不安はない。
- *親が教えていないのに、情報通信機器から色々なことをしている気がする。時代の流れで仕方ないが、新しいシステムに親がついていくのが大変。
- *今の情報通信機器に保護者の方がついていけないので話がかみ合わない。
- *情報通信機器を使用しないで生活することは、これからの時代無理だと思います。使う事で、慣れ経験を積んで正しく適切に使えるようになって欲しいと思います。
- *今後用意するにあたって、高校で必要とする通信機やアプリを親も先に知っておきたい。
- *現代の子どもたちはスマホ必須です。高校からはプリント配布ではなくQR読み取りだったり、電子辞書だったり。スマホがなければ勉強にならないので、操作を覚えるためにも早い段階からのスマホ操作はプラスと考えています。
- *目に負担がかかりそう。
- *スマホは中学からかと思っているがそれでよいのか…みなにあわせなくてよいかと。
- *使用した際の悪影響（トラブルや身体的なもの）について、小まめな教養（教育？）をしてほしい。ゲームをするために自分用のスマホを欲しがっていますが、中学生になるまでは持たせる気はありません。小学生でも、公園で遊ぶ際にスマホを持ってきてる子がおり、気になります。
- *学校で正しい使い方を指導する時間をたくさんつくってほしい。
- *弟が占領しているので、機器はあまり使っていないが中1にもなると、ほとんどの子がスマホを持っているのに驚いた。友達はラインでやりとりをしているので、持っていない我が家は遊びに行くなどの連絡がとりずらく、周りが持つなら我が家も買うべきかと悩みどころである。
- *子供と親が、コミュニケーション、日頃からお互い相談、すぐ家族で話し合いができるため、スマホやパソコンを使っても、心配はありません。
- *目が悪くなるのが気になる。

Ⅲ まとめ

本調査は、スマートフォンをはじめとする児童生徒の情報通信機器の所有率をはじめ、利用内容や家庭内でのルール等について、児童生徒及びその保護者を対象として実態を把握するために、平成 29 年より隔年実施してきました。

集計結果では、情報機器を「共有している」と回答した割合が、前回調査時よりも低くなり、「自分専用を持っている」「持っていない」の割合は高くなっていました。情報通信機器の種類は、小学生も中学生も、スマートフォンの割合が高くなり、他にもタブレットや携帯ゲーム機など持ち歩きができる機器を使用している割合が高いという結果が出ました。

利用内容については、「動画を見る」が小学生、中学生とも 9 割を超えており、その他の項目についても小学生と中学生の使用に大きな差はありませんでした。

また、情報機器所有者の 8.6%の児童生徒が、インターネット関係のトラブルにまきこまれそうになったことが「ある、あった」または「あるかもしれない、あったかもしれない」という体験をしていることが明らかとなり、前回調査と比べてその割合がわずかながら増加していることもわかりました。

保護者アンケートでは、子どもが情報機器を所有（専用・共有）していると回答した割合が、小学生で 8 割、中学生で 9 割を超えている一方で、それらの情報機器にフィルタリング等の設定をしていないと答えた保護者が、通信機器の活用の幅が広がる中学生の保護者においても 3 割近くいる傾向にあります。さらに、子どもが情報機器を 1 人で使い始めた年齢が、「就学前から」との回答も 10.9%と、低年齢化の傾向がみられます。

また、「お子さんの情報通信機器の使用に思うこと」での自由記述では、たくさんの記述が寄せられ、それぞれの家庭での保護者の思いがよくわかりました。情報通信機器の使用について教育に期待している記述も見られました。

青少年が、安全・安心に最新の情報通信機器等を利用していく環境づくりのためには、学校はもとより、地域社会や家庭教育での理解促進が不可欠です。家庭内ルールの設定促進や SNS などの適切な利用に関する情報提供と啓発活動が必要であり、本調査の結果について、しっかりと学校・家庭・関係機関等で分析、共有し、それぞれの取組をさらに展開し、青少年の健全な育成を図っていくことが必要です。

IV 資料

(1) 児童生徒アンケート

スマートフォン等情報通信機器の利用に関するアンケート調査（児童生徒用）

あなたの日ごろの情報通信機器の利用について、以下の質問に答えてください。7月21日（金）までの回答にご協力ください。
※「情報通信機器」とは、スマートフォン、携帯電話、タブレット、パソコン、インターネットにつながるゲーム、音楽プレーヤーなど、インターネットを利用できる機器のことです。
※学校で使用しているICT端末以外

問1 あなたが通っている学校は？ *

- 土別小学校
- 土別南小学校
- 上土別小学校
- 多寿小学校
- 温根別小学校
- 糸魚小学校
- 土別中学校
- 土別南中学校
- 上土別中学校
- 朝日中学校

問2 あなたの学年は？ *

- 小学5年生
- 小学6年生
- 中学1年生
- 中学2年生
- 中学3年生

問3 あなたは情報通信機器をえていますか？ *

- 自分専用のものをえています。
- 自分以外の人と共有している。
- 情報通信機器をえていない。⇒以上で質問は終了です

自分以外の人と共有している。と回答した方に質問します。それはだれですか？

記述式テキスト（短文回答）

問4 あなたが「もっている」または「誰かと共有している」情報通信機器を選んでください。（いくつ選んでもかまいません）

- スマートフォン
- 子ども向けスマートフォン
- スマートフォン以外の携帯電話
- 契約切れスマートフォン（Wi-Fi専用）
- ノートパソコン
- デスクトップパソコン
- タブレット
- 2 in 1パソコン（ノートパソコンやタブレットとして使用できるもの）
- 携帯ゲーム機
- 据置型ゲーム機
- 携帯音楽プレーヤー
- その他...

問5 平日（月～金）に学校授業以外で情報通信機器を利用している1日の時間はどれくらいですか？ *

- 1時間未満
- 1時間以上2時間未満
- 2時間以上3時間未満
- 3時間以上4時間未満
- 4時間以上5時間未満
- 5時間以上

問6 休みの日（土日祝日）に情報通信機器を利用している1日の時間はどれくらいですか？ *

- 1時間未満
- 1時間以上2時間未満
- 2時間以上3時間未満
- 3時間以上4時間未満
- 4時間以上5時間未満
- 5時間以上

問7 平日（月～金）、休みの日（土日祝日）の使用時間は長いと思いますか？ *

- 平日は長いと思う
- 休日は長いと思う
- どちらも長いと思う
- 思わない

問8 情報通信機器をつかって、何をしていますか？（いくつ選んでもかまいません）*

- SNSなどを活用した交流や会話のやりとり
- ニュースを見る
- 情報の検索
- 地図や交通案内を利用する
- 音楽を聴く
- 動画を見る
- 電子書籍（小説・マンガなど）を読む
- ゲームをする
- ショッピングやオークションを利用する
- 勉強やオンライン学習で利用する
- その他...

問9 あなたは情報通信機器をつかっていて、トラブル（自分の心を傷つけられる目に合う、お金の請求がくる、会ったことのない人に写真を送るなど）に巻き込まれたり、巻き込まれそうになったことがありますか？*

- ある、あった
- あるかもしれない、あったかもしれない
- ない、なかった
- わからない

問9で「ある、あった」「あるかもしれない、あったかもしれない」と回答した人は、以下の質問に答えてください。

説明（省略可）

問10 そのトラブルはどのようなことですか？*

- SNSなどによるいじめや悪口
- ゲームその他の課金トラブル
- SNSを通して知り合った人とのトラブル
- その他...

問11 トラブルにあったとき、ひとりでかかえこまず、だれかに相談できましたか？*

- 相談できなかった
- 相談した（保護者）
- 相談した（兄弟や姉妹）
- 相談した（学校の先生、相談員など）
- その他...

問9で「ない、なかった」「わからない」と回答した人は、以下の質問に答えてください。

説明（省略可）

問12 あなたが使用している情報通信機器には、フィルタリング（有害なサイトに接触しないためのサービス）やペアレンタルコントロール（年齢制限をかけるなど）が設定されていますか？*

- 設定している
- 設定していない
- わからない

問13 あなたの家庭では、情報通信機器の利用について、家庭のルールを決めていますか？*

- 決めている
- 決めていない⇒以上で質問は終了です
- わからない⇒以上で質問は終了です

問13で「決めている」と回答した人は、以下の質問に答えてください。

説明（省略可）

問14 家庭のルールは、どのような内容ですか？（いくつ選んでもかまいません）*

- 時刻のルール（「9時以降は使わない」「朝は使わない」など）
- 時間のルール（「2時間以内など」）
- 利用場所のルール（「部屋にもちこまない」「寝室でつかわない」など）
- お金についてのルール（「ゲームで課金をしない」など）
- SNS等の情報発信のルール（「個人情報を書き込まない」など）
- 有害情報に接触しないためのルール（「フィルタリングを外さない」など）
- トラブル解決のためのルール（「困ったことは保護者に相談する」など）
- その他...

問15 あなたは家庭のルールを守っていますか？*

- 守っている
- 守っていない

問16 あなたは家庭のルールは必要だと思いますか？*

- ルールは必要だと思う
- ルールは必要ではないと思う

(2) 保護者アンケート

スマートフォン等情報通信機器の利用に関するアンケート調査（保護者用）

あなたのお子さんの日ごろの情報通信機器の利用について、以下の質問に答えてください。7月21日（金）までの回答にご協力ください。

※「情報通信機器」とは、スマートフォン、携帯電話、タブレット、パソコン、インターネットにつながるゲーム、音楽プレーヤーなど、インターネットを利用できる機器のことです。

※学校で使用しているICT端末以外

問1 お子さんが通っている学校は？*

- 土別小学校
- 土別南小学校
- 上土別小学校
- 多寿小学校
- 温根別小学校
- 糸魚小学校
- 土別中学校
- 土別南中学校
- 上土別中学校
- 朝日中学校

問2 お子さんの学年は？*

- 小学5年生
- 小学6年生
- 中学1年生
- 中学2年生
- 中学3年生

問3 お子さんに情報通信機器を持たせていますか？*

- 自分専用のものを持たせている。
- 誰かと共有させている。
- 情報通信機器をもたせていない。

「誰かと共有させている」と回答した方に質問します。それは誰ですか？

記述式テキスト（短文回答）

「情報通信機器を持たせていない」と回答した方に質問します。それはどのような理由ですか？
⇒以上で質問は終了です

記述式テキスト（長文回答）

問3で情報通信機器を「持たせている」または「誰かと共有させている」と回答した方は、以下の質問に答えてください。

問4 お子さんに「持たせている」または「誰かと共有させている」情報通信機器を選んでください。（複数回答可）*

- スマートフォン
- 子ども向けスマートフォン
- スマートフォン以外の携帯電話
- 契約切れスマートフォン（Wi-Fi専用）
- ノートパソコン
- デスクトップパソコン
- タブレット
- 2 in 1パソコン（ノートパソコンやタブレットとして使用できるもの）
- 携帯ゲーム機
- 据置型ゲーム機
- 携帯音楽プレーヤー
- その他...

問5 お子さんに情報通信機器を持たせた理由は何ですか？（複数回答可）*

- 子どもとの連絡を取れるようにするため
- 子どもの安全のため
- 子どもが音楽を聴いたり、ゲームをしたりするため
- 子どもが欲しいといったから
- 子どもの友達がもっているから
- 学習に使用するため
- 便利だから
- その他...

問6 お子さんは、おおむね何学年から情報通信機器を使用していますか？*

- 就学前から
- 小学1年生から
- 小学2年生から
- 小学3年生から
- 小学4年生から
- 小学5年生から
- 小学6年生から
- 中学1年生から
- 中学2年生から
- 中学3年生から
- わからない

問7 情報通信機器のうち、スマートフォンを持たせたのは、おおむね何学年ですか？ *

- 就学前から
- 小学1年生から
- 小学2年生から
- 小学3年生から
- 小学4年生から
- 小学5年生から
- 小学6年生から
- 中学1年生から
- 中学2年生から
- 中学3年生から
- わからない
- スマートフォンは持たせていない

問8 お子さんの使用時間は適切だと思いますか？ *

- 長い
- 少し長い
- 適切

問9 お子さんが情報通信機器をつかっていて、トラブル（自分の心を傷つけられる目にあう、お金の請求がくる、会ったことのない人に写真を送るなど）に巻き込まれたり、巻き込まれそうになったことがありますか？

- ある、あった
- あるかもしれない、あったかもしれない
- ない、なかった
- わからない

問10 お子さんが使用している情報通信機器には、フィルタリング（有害なサイトに接触しないためのサービス）やペアレンタルコントロール（年齢制限をかけるなど）が設定されていますか？

- 設定している
- 設定していない
- わからない

問11 あなたの家庭では、情報通信機器の利用について、家庭のルールを決めていますか？ *

- 決めている
- 決めていない
- わからない

問11で「家庭のルールを決めている」と回答した方は、以下の質問に教えてください。

問12 家庭のルールは、どのような内容ですか？（複数回答可） *

- 時刻のルール（「9時以降は使わない」「朝は使わない」など）
- 時間のルール（「2時間以内など」）
- 利用場所のルール（「部屋にもちこまない」「寝室では使わない」など）
- お金についてのルール（「ゲームで課金をしない」など）
- SNS等の情報発信のルール（「個人情報を書き込まない」など）
- 有害情報に接触しないためのルール（「フィルタリングを外さない」など）
- トラブル解決のためのルール（「困ったことは保護者に相談する」など）
- その他...

問13 お子さんは家庭のルールを守っていますか？ *

- 守っている
- 守っていない
- 守れていることと守れていないことがある

問14 お子さんの情報通信機器の使い方について困っていることはありますか？ *

- ある
- ない

14で「ある」と答えた方は、以下の質問に教えてください。

問15 困っているのは、どのような点ですか？（複数回答可） *

- 時刻のルール（「9時以降は使わない」「朝は使わない」など）を守っていない。
- 時間のルール（「2時間以内」など）を守っていない。
- 利用場所のルール（「部屋にもちこまない」「寝室では使わない」など）を守っていない。
- お金についてのルール（「ゲームで課金をしない」など）を守っていない。
- SNS等の情報発信のルール（「個人情報を書き込まない」など）を守っていない。
- 有害情報に接触しないためのルール（「フィルタリングを外さない」など）を守っていない。
- トラブル解決のためのルール（「困ったことは保護者に相談する」など）を守っていない。
- その他...

問16 お子さんの情報通信機器の使用について、日頃から思うことなどがあれば自由に記載してください。 *

記述式テキスト（長文回答）